新京日日新聞
夕刊
九月二十七日
本紙一部五錢
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

ワルソー總攻擊開始
獨軍既に一部要塞占領

【ベルリン廿五日發國通】ドイツ軍司令部は廿六日午後最近の戰況につき左の如く發表した

△東部戰線

一、獨ソ兩軍境界線に沿ふ軍の移動は豫定計畫通り進捗中なり

一、ドイツ軍はワルソー防衞司令官に對しワルソー防衞のあらゆる努力は殘酷且つ無益なり說得せるも成功せずよつて昨廿五日よりワルソー總攻擊を開始せり

一、ワルソー攻擊軍は目下モコトウスキイ要塞を猛攻中で同要塞の一部は既にわが手中に歸したり

△西部戰線

一、砲擊戰並びに小規模の斥候隊の活動あり

一、フランス軍飛行機五、繫留氣球二は空中戰で、同飛行機一はわが地上砲火によりそれぞれ擊墜せられたり

エストニアにソ聯が重大要求
セルター外相急遽歸國

【モスクワ廿五日發國通】廿四日正午モスクワに到着したエストニア外相セルター氏は廿四日夜モロトフ外務人民委員との間に長時間に亘つて會談を遂げたが、モスクワ滯在僅か一日にして二十五日モスクワ出發急遽歸國の途に就いた、セルター外相突然の歸國はモスクワ外交界に奇異の感を與へモロトフ外務人民委員との間に如何なる會談が行はれたか注目されてゐるが、右につき消息通は左の加き觀測を下してゐる

ソヴイエト、エストニア兩國外相今回の會談はソヴイエト、エストニア兩國間の重要政治問題が徹底的に討議された模樣だが、外國新聞の報ずる如くソ聯がフインランド灣のエストニア領島嶼の武裝解除を要求したか否かは判明しない、何れにせよ重要問題が討議されたに相違なく、從つてセルター外相個人で解決する譯にゆかず歸國の上政府に報告その裁斷を仰ぐことになつたのであらう、おそらくセルター外相は再度モスクワを訪問することゝならう

【ストックホルム廿六日發國通】廿六日のダゲンス・ニヘデル紙は廿四日のモロトフ、セルター會談に關し左の如く報じてゐる

エストニア外相セルター氏が僅か十五時間のモスクワ滯在で廿五日急遽歸國したのはソ聯側から緊急重大要求を受け、これを閣議に諮るためと一般にみられてゐる、重大要求の內容は最後通牒的性質を帶びるものでエストニアが大戰前まで帝政ロシアの領土であつた關係上、これは恐らくエストニアの領土に關するものとみられる

なほソ聯各紙は廿六日ソ聯はエストニア領內に海軍根據地建設、エストニア外國貿易の全權掌握等の諸要求を提出してゐる旨公然と報じてゐる

エ政府緊急閣議

【コペンハーゲン廿六日發國通】タリンよりの情報によればエストニアのセルター外相はモスクワより急遽歸還後大統領コンスタンチン・パレツ、軍司令官ヨハン・ライドナー將軍等と協議を遂げ緊急閣議を召集した、しかして政府代辯者はソ聯軍がエストニア國境に集中せる事實なしとしてゐるが國內の緊張は一方でない、一方リガよりの情報によればソ聯政府は可成り廣汎且つ深刻な要求を提出した模樣で尠くとも修交通商協定交渉が行惱みとなつてゐることは事實といはれる

土外相ソ聯訪問

【モスクワ廿五日發國通】モスクワ訪問のトルコ外相サラコグル氏は廿五日午後九時半オデッサよりモスクワ停車場に到着したが、驛頭にはポチョムキン外務人民委員部第一次長、デカノゾフ第二兩次長、アバイディン駐トルコ大使等及び近東バルカン諸國の大公使が揃つて出迎へたのは人目を惹いた、なほ外交消息通はサラコグル氏とソ聯政府當局との會談に關し次の如き觀測を行つてゐる

一、ソ聯側からはソ聯の利益に反する總ての國家の船舶に對しダーダネルス海峽を閉鎖するやうトルコの保障を求める

一、これに對しトルコ側からはドイツの對トルコ攻擊に對しトルコを保護するやうソ聯の保障を求める

芬蘭、獨に抗議

【ベルリン廿五日發國通】駐獨フインランド公使ウオーリマー氏は廿五日リッベントロップ外相を訪問、ドイツ潜水艦のフインランド商船擊沈事件に關し右は國際法違反なりとして抗議を行つた

ソ聯司令部發表

【モスクワ廿六日發國通】ソ聯軍司令部は廿五日の戰況に關し左の如く發表した

□　□

ソ聯軍各部隊は廿五日も獨ソ兩軍占領地域確定線に向つて進擊を續けスバルキ・ゴニオンズの線に到達・左の諸地點を占領した

一、スバルキ、ゴニオンズ、スラズ、ヤノフ（ブレストリトウスク西北卅キロ）

一、オパリン、デユベンカ等ブゴウ河上の諸地點

一、コマロフ、ラブリコフ

一、ボドガイヒキ（サンボル東北廿五キロ）

一、ウニアチッシユ（ドロホビッツ西北十キロ）

一、リブニツク（ストリーイ西南五十キロ）

尚白ロシア及び西ウクライナ方面の占領地帶ではポーランド軍敗殘兵の掃蕩戰を續行中である

パリ出發の佛軍快速部隊

總動員法施行統轄勅令
廿八日付官報で公布

【東京國通】阿部首相は廿六日午後一時廿分宮中に參內、同日の閣議において決定せる國家總動員法等の施行統轄に關する勅令につき上奏、御裁可を仰ぎ同夜十時政府より發表した

【東京國通】國家總動員法等の施行の統轄に關する勅令は廿八日附官報で公布、即日實施される

◇國家總動員法等の施行統轄に關する件

第一條　各省大臣又は朝鮮總督、臺灣總督、滿洲國駐劄特命全權大使、樺太廳長官若くは南洋廳長官は國家總動員法（關東州國家總動員令及び昭和十三年勅令第三百十七號を含む、以下これに同じ）の施行に必要なる命令を發し又はこれを廢し變更せんとする時は內閣總理大臣に協議すべし

第二條　內閣總理大臣は關係各廳に對し國家總動員法の施行に關する事項につき統轄上必要なる指示をなすことを得

附　則　本令は公布の日より之を施行す

法制局長官談

【東京國通】首相權限強化勅令に關し唐澤法制局長官は廿六日午後十時左の如く語つた

□　□

國家總動員法の發動は時局の進展とともに次第にその範圍を增大し、今やその全面的發動を必要とする狀態に及んでゐるのであるが、この際これら國家總動員法の施行に關する各廳の業務を統一一貫せる方針の下に統轄し各廳間に相互緊密なる協調を確保しつゝ迅速且つ圓滑に遂行して行くことが現下の時局に鑑み特に緊要と認められるのである、素より政府においては從來と雖もその方針をもつて進んで來たのであるが、この際その趣旨を一層徹底せしめ總動員業務遂行の完璧を期せんがため今回本勅令を制定することにしたものである、本勅令案は第一條においては各省大臣および外地長官が國家總動員法の施行に必要なる命令即ち省令、總督府令、廳令等を制定、改廢せんとする場合においては事前に內閣總理大臣に協議すべきことを規定し協議を受ける機會において總動員業務の統一調整に遺憾なからしめんとするものである、また第二條は內閣總理大臣の方から關係各廳に對して國家總動員法の施行に關する事項につき統轄上必要なる指示をなし得ることにしたものである、本勅令の運用により政府は國家總動員業務の一層迅速且つ圓滑なる實施を期待し得るものと信じてをる次第である

ベルゲン沖の海戰は確實

【ニューヨーク廿六日發國通】廿五日ベルゲン沖の海戰においては英獨共に何等の入報なしと稱してゐるが、五隻以上の軍艦が激戰を交へたことは殆んど確實といはれU・Pオスロー電によると內一隻は損害を蒙つた模樣である、すなはちベルゲン附近のフエーケ燈臺の燈臺守は交戰後午後四時過ぎ二本煙突の軍艦一隻が進航意の如くならず煙幕に隱れながら南方に遁れ去らうとしてゐるのを見受けたといはれる、又アルグロエー島の住民は二本煙突の軍艦が損害を受けた姿で南へ進みつゝあるを見受けたといはれる

佛國船擊沈さる

【ロンドン廿五日發國通】英佛海峽連絡のフランス船ブリン號は廿四日獨潜水艦のため擊沈された急報に接し附近を遊弋中の英國驅逐艦が直ちにドイツ潜水艦を追跡砲擊を加へたが爆音を聞いたのみで目下のところ詳細は不明である

再び敵前渡河敢行
汨水敵陣地遂に崩潰

【○○廿六日發國通】長臨敗敵を急追して汨水河岸に殺到したわが南進各部隊は廿六日朝相次いで壯烈なる第二の敵前渡河戰を敢行して南岸敵陣地に突入、これを蹂躪しつゝあり、敵が長沙防衞の第二線陣地として必死の防禦態勢をとつてわれを邀擊した汨水陣地線は遂に全面的崩潰に瀕するに至つた、廿六日早曉對岸よりの銃砲火を衝いて粤漢線東方十キロの要衝○○附近に渡河した佐野、二木、鎌浦、松崎各部隊は遂に○○市街の猛攻を開始、午前八時より三時間に亘るわが砲擊に各所より火災を起し猛焰を上げる市街に突入、敗敵約三百を殲滅して午前十一時過ぎ完全にこれを確保、引續き同地を基點として東方に向ひ戰果を擴大しつゝあり、一方同日早朝佐野部隊の渡河點より更に東方八キロ岳州、長沙本街道の渡河點たる汨水北岸最後の敵據點○○街に曉の猛攻を浴せてこれを奪取した藤崎、成友、迫田各部隊は間髮を入れず川幅二百米に垂んとする濁水を蹴つて敵前渡河を敢行、午前十時過ぎには早くも全部隊の渡河を終へ、一擧に對岸の敵陣を擊碎してその一角を確保、佐野部隊と東西相呼應敵を粉碎しつゝあり、敵は名狀すべからざる混亂に陷り長沙方面よりの增援新銳部隊を加へわが進擊を阻止せんとした汨水陣地線も今や全面的崩潰に瀕するに至つた

各部隊綜合戰果

【○○廿六日發國通】洞庭湖敵前上陸部隊をもつて敵第九戰區の側背を衝く一方正面攻擊各部隊は湖南山野に蜿蜒東西百キロ餘に亘る大攻擊陣を展開しつゝ猛進擊を續け廿五日夕方より廿六日朝にかけ遂に新墻、汨水兩河の中間四十キロの陣地帶を完全に蹂躪、今や汨水河畔に第二の敵前渡河戰を展開してゐるが、新墻河渡河後二十五日までの進擊各部の綜合戰果概要は左の如く夥しい數にのぼり、敵第九戰區の主力軍は既に潰滅に等しき痛擊を受けてゐる

一、抗戰敵兵力　中央軍十個師及び○○麾下の四川軍數個師にして基幹部隊數個及び四川軍○○は潰滅的打擊をうけて全く潰亂した

一、敵遺棄死體　約八千二百

一、鹵獲兵器　各種火砲十六門、機關銃九十五、小銃七百五十、同彈藥三十五萬發

嚴正中立を基調
ソ聯、羅兩國々交調整

【ブカレスト廿六日發國通】最近ソ聯、ルーマニア國交に關し各種の流說が行はれつゝあるがルーマニア政府は廿六日ソ聯、ルーマニア兩國は今相互に嚴正中立の基調に於て國交調整を圖ることゝなつた旨左の如く發表した

ダーナ駐蘇ルーマニア公使は過日モロトフ外務人民委員よりソ聯、ルーマニア國交調整に關するソ聯政府の見解につき公式開陳に接した結果ソ聯、ルーマニア兩國政府は共同して爾今兩國政府の調整を相互に嚴正中立を基調として行ふべきことを決定した

中央本部委員會の充實へ
副本部長に丁鑑修氏

協和會中央本部は本年度全聯を前にしてその最高意志決定機關である中央本部委員會の內容充實を目的として二十七日午前中央本部副本部長兼中央本部企劃局長孫其昌氏の依願解任及びこれが後任として參與丁鑑修氏を中央本部委員に改任と共に中央本部委員の顏振れを刷新する大改革を次の如く發表した、新委員の裡弘報協會理事長森田久氏の委員改任は全聯弘報部內の刷新に清新の氣を注入し、松本俠氏の委員就任は將來大いに期待されてゐる【寫眞は新中央本部副本部長丁鑑修氏】

改任中央本部委員　協和會參與　丁鑑修
任中央本部副本部長　兼中央本部企劃局長　丁鑑修
依願解任（二十六日附）
中央本部副本部長兼中央本部企劃局長　孫其昌
同　中央本部委員　吉野信次
同　岸信介
改委協和會參與
（參議）直木倫太郎
（治安部大臣）于深澂
（開拓總局長）結城清太郎
（交通部次長）飯野毅夫
（經濟部次長）松田令輔
（產業部次長）柏村稔三
（治安部最高顧問）松井太久郎
（治安部顧問）花谷正
（在鄉軍人會新京聯合會顧問勞工協會理事長）重藤千秋
（滿洲鑛業開發會社理事長）竹內德亥
委囑協和會參與
協和會參與　森田久
改任中央本部委員（參議府秘書局長）松本俠
任中央本部委員（二十五日附）
協和會參與　大橋忠一
同　平井出貞二
同　丁超
同　西村淳一郎
同　堀內一雄
同　金榮桂
同　石原莞爾
同　平林盛人
同　宮澤惟重
同　加藤外松
同　古山勝夫
同　御影池辰雄
協和會參與を解く（二十五日附）

白崇禧登場
長沙で總指揮

【香港廿六日發國通】桂林よりの支那側電報によれば今次日本軍の江南作戰に狼狽した蔣介石は桂林行營主任白崇禧をしてこれが防禦線の總指揮に當らしめることゝなり白崇禧は既に桂林を出發、急遽長沙に向け北上したと言はれる

柳川興亞院長官

【南京廿六日發國通】興亞院總務長官柳川中將は廿六日午後五時上海より飛行機で南京着、一昨年末覆面司令官として南京入りして以來はじめての第一歩を印した、廿七日は午前九時より雨花臺はじめ杭州灣上陸部隊にとり思ひ出深い戰蹟を巡視、正午より東亞クラブに維新政府要人を招待同夜は在南京舊部下と水入らずの會見を行ふ豫定である

人事往來

着京

▲長谷熊彥氏（旅順工科大學教授）二十六日來京ヤマトホテル
▲野田喜一郎氏（會社員）同
▲今岡賀雄氏（同）同
▲久保省三氏（同）同
▲陽津三千男氏（官吏）滿蒙ホテル
▲鶴見次吉氏（石炭商）同
▲相見幸八氏（貿易商）同
▲宮本重房氏（同）同
▲鹽見圭造氏（同）同
▲大杉俊一氏（東京通信社長）同
▲坂井喜則氏（貿易商）同
▲上田利一氏（同）同
▲藤尾健一氏（會社員）同
▲綱谷禰太郎氏（同）同
▲米源時吉氏（同）同
▲山岡寶良一氏（官吏）同
▲根橋禎二氏（滿洲輕金屬理事長）同
▲米村潤三氏（畫家）國都ホテル
▲櫻井涛一氏（會社員）同
▲西澤耕一氏（商業）同
▲增成享氏（會社員）同
▲緒方均氏（安東省實業廳）同
▲山田覺氏（農業）同
▲南川舍造氏（滿洲特產工業）同
▲藤谷繁光氏（同）同
▲松田正勝氏（會社員）三國ホテル
▲片岡義勝氏（同）同
▲渡邊重夫氏（電氣業）同
▲谷義隆氏（三井物產重役）同
▲大熊治氏（興業銀行）同
▲林龍氏（拓務省囑託）蓬萊ホテル
▲森本克郎氏（綿布製造）大都ホテル
▲磯部弘作氏（會社員）同
▲長澤圭吉氏（同）同
▲中根榮氏（同）同
▲長次郎吉氏（映畫館業）同
▲中村直三郎氏（東滿產業社長）同
▲服部靖人氏（會社員）同
▲山崎勝康氏（同）同
▲本陸治氏（同）同

出發

▲植村秀一氏　廿三日哈市へ
▲岩城信吉氏　奉天へ
▲木下茂氏　同
▲綿間早苗氏　內地へ
▲植田喜久雄氏　哈市へ
▲伊藤光氏　大連へ
▲中村政芳氏　奉天へ
▲太田萬造氏　奉天へ
▲大塚健三　鞍山へ
▲井口淸次氏　同
▲麥田皓夫氏　奉天へ
▲光武時晴氏　哈市へ
▲村島彌男氏　奉天へ
▲山田武雄氏　同
▲矢野善隆氏　哈市へ
▲吳石權一氏　大連へ
▲福原一九一郎氏　安東へ
▲木村潤氏　鞍山へ

その日く

□

產業新五ヶ年計畫の行進、新情勢に即應するその力強い足どりに期待しよう

□

對歐依存ばこの部面でもはつきり清算されねばならなくなつたのだ

□

再び粤漢線を切斷す、なあにそのうちには廣東行特急が出るやうになる

□

滿洲、支那、けふ月あきらかに空も地も淸冷のうちに平和を頌す

□

月餠まるく人また團圓の喜び深く、思案省祭り季節を迎へ入れる

警民懇談會解消しても 實施訓令消えず 首都のみ改組は矛盾

協和會首都本部では警民協和懇談會の過去の會議の實績から照らしてよりよくその效果を期待、これを發展せしめて宣德達情を具現徹底せしめるためこの懇談會を改組することが適當であるとの見地から旣報の如く去る二十五日協和會首都本部會議室に警察、市公署各首腦部、各連絡幹事長、各區長、本部職員等國都の中樞機關幹部集合打合會を開催、首都本部の試案になる改組案を中心に協議の結果、一部修正の上決定、警民懇談會は八回を以て解消、姿を變へて協和懇談會を十月から登場させることゝなつた、然し警民懇談會は警察當局の要望を贊助し民警間に於ける隔意なき懇談によつて警察活動に對する民衆の理解に協力を圖らんとする所謂警民一致王道警察の實現を目指し本年一月治安部大臣の訓令に基いて生れ、每月廿五日の協和記念日を期して全國的に實施されて來たものであつて、この訓令は今日尙嚴として存在して居り、去る二十五日全國に於ては第九回の懇談會は實施されて居り首都に於ては訓令を無視して九月の定例懇談を開催せずこれを解消して協和懇談會を誕生せしめてしまつた、それがよりよき意圖の下に解消されたものであるにせよ、正規の手續きを經ずして解消する事は訓令を無視した行爲であり協和懇談會は生れても警民懇談會は尙解消してゐないといふ結論に達し折角の首都行政中樞各機關首腦部の協議會も根本の重大なる訓令を忘れての會合に終り警民懇談會、協和懇談會、この二つの會は今後どう處置されるものであらうか、治安部の新しい訓令がない以上この問題は形式上對立、予盾を續けて行くものとみられ成行は注視されてゐる

治安部は語る

全國に魁け首都に於ては警民懇談會を改組して新らたに協和懇談會を來る十月から實施することゝなつたがこれに對し治安部當局は次の如く語る

警民懇談會は治安部大臣の訓令により全國的に每月廿五日に實施するもので協和會首都本部だけで改正されるべきものではないと思ふこれについてまだ何等の交渉も受けてゐないから今何も言へない

民間側意向

警民懇談會改組の動機はこの會の過去の實績からして民間側の意向は左の如くである

回を重ねる每に提出話題が少くなる、顏ぶれが同一であると言ふにあつたやうだ然しこの會に提出する話題が少くなることは懇談會の目的が達成されつゝあるものであり、知り合つたものが顏を合せることは警察と民衆の各般に亘りよりよく圓滿を圖るものと見てゐるものであつて四角張つた話題が提出されなくても番茶をすゝり乍ら相互膝つき合せ懇談する事に於てこの會の目的は充分達成されるものである、勿論今回改組された協和懇談會はよりよき發展を期した理想的のものであらうが、それにしても警民懇談會はまだ解消されてゐないのであるから會は繼續開催されて行くべきで何も中止する必要はないと思ふ、警民懇談會は開催しつゝ正規の手續を經て然る後改組案によるものが實施されて行くのが本當ではないかと思つてゐる

銃後奉仕の一端に 每月國防献金 ……新京店友協會員の美擧

全新京旅館のボーター連中が組織してゐる店友協會では會員の親和向上を目的に每月集會を催し其都度銃後奉仕の一端とし應分の醵金を蒐め、本社を通じ國防献金を行ふ奇特の志をつゞけてゐるが、二十六日午後八月分として國幣十四圓五十二錢、九月分として同十四圓六十二錢合計二十九圓十四錢を寄託して來たので直ちに所定の手續きを了した店友協會員は

蓬萊、常盤、東洋、巴、吉田屋、萬屋、大都、太陽、大新、大國、大寶、大丸、蔦屋、大和新、松屋、滿蒙ホ、滿蒙旅、國都、國際、帝都、旭、協和、喜久屋、喜多、ミクニ、都、三笠、新京、新都、梅屋、杉山、牛島、日鑑、平壤、漢城、瀋陽、平山、大滿、大丸新櫻、金華、富士屋の各ホテル旅館のボーター諸氏と特志でことに大丸新館の女中さん達が八九兩月とも醵金してゐる

けふ中秋節 人の波

舊曆八月十五日の中秋節は稀に見る快晴に惠まれ滿洲人街舊城內の大通は月餠菓物を賣る屋台店が兩側に櫛比し、美々しく着飾つた婦人子供かこの間を縫ふて身動きならぬ雜沓を極め、晝頃からは兒玉公園、大同公園など市內公園は逝く秋を惜む滿人家族連れで一杯、秋季競馬も早朝から客足を呼んで超滿員、全市をあげて祝日氣分に浸つた

航空ダイヤ改正（十月實施） 日滿支空の握手成る

滿洲航空會社では久しき懸案であつた新京、京城を結ぶ滿鮮定期航空をいよ〳〵十月一日を期し開始することゝなりこれに關連して全滿航空ダイヤも同時に改正することゝなり二十七日發表した、即ち今回のダイヤ改正は日滿空の貨客の輻輳に鑑み豫てより懸案となつてゐた新京、京城間の定期航空か日滿双方關係機關に諒解成り十月一日より滿航自慢のユンカース八六型十人乘の優秀旅客機が就航することに決定を見た、同定期の開設は實質的には日滿定期が一日二往復となるばかりでなくこれに關連して日滿支三國都を完全に一日で連絡することゝなり興亞の聖業達成に一大拍車をかけることゝなる、更に國內的には從來比較的不便をかこつてゐた承德と國都新京並びに奉天が一日で結ばれ新京始發の濟津線が牡丹江始發となり、最も僻陬の同江撫遠線か新に設けられたこと等は滿洲產業五ヶ年計畫の進捗を促進助長することゝなる、これを要するに今回のダイヤ改正は一は日滿支三國に政治經濟上、一は國內產業開發に齎らす效果絕大なるものあり當局の苦心のあとが窺はれる新京、奉天、大連を基點とせる主なる路線の改正時間を示せば次の如くである

△新京―京城線（每日運航、使用機ユンカース八六型）往航新京發午前八時三十分▲奉天發九時五十分▲京城着十二時、復航▲京城發午後一時二十五分▲奉天發午後四時▲新京着午後五時五分

△新京―承德線（新京承德火、土、承德新京水、日）往航▲新京發午前九時二十分▲通遼發十一時四十五分▲林東發十二時五十五分▲林西發午後一時四十五分▲赤峰發午後二時五十分、▲承德着午後三時五十分、復航▲承德發午前九時▲赤峰發十時十分▲林西發十一時二十五分▲林東發十二時十分▲開魯發午後一時十分▲通遼發午後一時五十分▲新京着午後三時十五分

△新京―三岔口線（新京牡丹江月、火、水、木、金、土、牡丹江三岔口月、水、金）往航▲新京發午前八時二十五分▲牡丹江發午前十時五十分▲綏芬河發十一時十分▲穆稜站發十一時四十分▲三岔口着十二時、復航▲三岔口發十二時三十分▲綏芬河發十二時三十五分▲穆稜站發午後一時十分▲牡丹江發午後二時五分▲新京着午後四時二十分

△新京―滿洲里線（新京―滿洲里月、水、金、滿洲里―新京火、木、土）往航▲新京發午前九時▲齊々哈爾發十一時二十分▲海拉爾發午後一時四十五分▲滿洲里着午後二時四十五分、復航▲滿洲里發午前十時▲海拉爾發十時五十五分▲齊々哈爾發午後一時十分▲新京着午後三時二十分

△新京―中江鎭線（每週水、金）往航▲新京發午前九時四十分▲通化發十一時三十分▲中江鎭着十二時十分、復航▲中江鎭發十二時十五分▲通化發午後一時五分▲新京着午後二時五十五分

△新京―圖們線（每週火、木、土）往航▲新京發午前九時十分▲延吉發十時四十五分▲圖們着十時五十五分、復航▲圖們發午後二時▲延吉發午後二時十五分▲新京着午後四時五分

△大連―佳木斯線（每日）往航▲大連發午前十時▲奉天發十一時三十五分▲新京發十二時四十分▲哈爾濱發午後二時十分▲佳木斯着午後三時廿五分、復航▲佳木斯發午前九時十分▲哈爾濱發十時三十分▲新京發十一時五十分▲奉天發午後一時五分▲大連着二時三十分

△奉天―北京線（奉天―北京月、水、金、北京―奉天火、木、土）往航▲奉天發午前十時▲錦州發十一時二十分▲天津發午後一時五十分▲北京着午後二時三十五分、復航▲北京發午前十時▲天津發十時四十五分▲錦州發午後一時五分▲奉天着二時十五分

△奉天、輯安、大連線（奉天―大連月、水、金、大連―奉天火、木、土）往航▲奉天發午前九時五十五分▲輯安發十二時十分▲大連着午後三時二十五分、復航▲大連發午前九時▲輯安發十二時二十分▲奉天着午後二時三十五分（往復とも桓仁、通化、安東、岫巖經由）

△奉天―承德線（每日）往航▲奉天發午前九時四十五分▲錦州發十一時十分▲承德着十二時五十分、復航▲承德發午後一時五分▲錦州發午後二時四十分▲奉天着三時五十分

秋晴の淨月潭へ 本社主催 探勝會は十月一日

秋晴れの郊外で家族うち連れ愉快な一日を樂しみませう、家族の保健と慰安をかねた好個の催しとして例年好評を博し開催を待たれてゐた本社主催秋季淨月潭探勝會を來月一日開催します、本年は特にハイキング倶樂部並に觀光協會と提携し當日お父さんや兄さんのために石碑嶺―淨月潭ハイキングを併せ行ひお母さんや坊ちやん、孃ちやんへの贈物として淨月潭湖畔で婦人子供小運動會、福引、寶探し、滿人の演藝手品等を催し充分期待に副ふやう計畫をすゝめてゐます、奮つて御參加下さい、希望者は滿員とならぬうち左記要項に依り至急驛前觀光協會に申し込んで下さい

◇石碑嶺淨月潭ハイキング出發午前九時（驛前）石碑嶺までバスで行き、それより淨月潭までハイクして午後二時頃淨月潭に到着、婦人子供班と合流して午後三時淨月潭發バスで歸京▲募集人員五十名▲會費大人一圓五十錢、小人七十五錢

△婦人子供班
午前十時驛前出發、午後三時淨月潭發歸宅▲募集人員百五十名▲會費大人一圓五十錢、小人七十錢▲催物1、婦人子供小運動會、2、福引、3、寶探し、4、滿人小演藝、手品等

辨當は各自持參、但し前以て申し込みの人に限り主催者で用意し當日朝お渡しゝます、代金は五十錢です

現れた世界最初の 契丹小字碑文 ―稻葉博士が確認―

最近ワーリマンハの遼陵再調査が行はれ各種の新資料が發見されて斯界の人々の注目を集めてゐるが今また世界最初の契丹小字資料が奉天の染谷保藏氏によつて提供され學界を驚かしてゐる、染谷氏はかねてから奉天の某氏所藏の石刻碑銘に注目、最近同氏にすゝめて拓本を完成したが、廿五日來奉の建國大學の稻葉君山博士が右拓本を判讀の結果右は意外にも世界初めて發見された契丹小字なることが確認された、碑版は方二尺四五寸、碑蓋は二尺七寸餘、碑版の文字は二千餘字の多くを算し碑の蓋には「故太師銘右記」と題し周圍に十二神象あり、四隅に花紋がある、染谷氏は初め碑文を女眞文字と認め若しさうしたら文字の豐富なること從來知られてゐる女眞諸碑に冠たるものとなしこれを博士に提示したわけであるが、博士の鑑定の結果女眞字ではなく契丹小字でありり文獻上の一大發見たることが判明したわけである、右について稻葉博士は語る

契丹字に大字と小字とあつた事は遼史太祖本紀に明白であつて、その大字と見るべき碑石がシラムレン上流の白塔子なる遼陵より發見せられ現に奉天國立博物館に存置されてある事は世人周知の如く發見當時は學界の一大驚異をもつて見られたものである、いづれにしても從來五個か六個しか知られてゐなかつた契丹字が一時に千二百と現れたのであるから世界的驚異であつたのであるが、しかしその小字と見るべきものは從來一個も知られてゐない、今回染谷君によりて提示された碑石はもと熱河省の某地にあつたとの事で私も始めて見た時は女眞小字であると考へて見たのであるけれども今私の手許にある金の實舌碑やその他の諸碑拓本に比較しまた女相譯語等をもつて解讀するに全く一致する所がないのであつたこれは奇怪しい、もしかしたら契丹小字かと考へて前年の遼陵石刻拓本を取出しその契丹大字中より點畫のやゝ少い文字を擇んで照合するに相一致するものが見出され、右は女眞文字ではなく契丹小字であることを確認した、更に碑石そのものゝ形式であるが、これは遼や相國寶思訓の碑蓋に比して神象など總べて一致するのであつてこの方面より見れば契丹太師の碑であらうことは一點も疑はれない、碑文の最後より二行目に廿五□□十月廿五日とありこれは漢字であるが、年號は契丹小字であるし年に相當する所も同じく契丹小字で書かれてあるから判讀し難いがこの廿五年を契丹で求めると、聖宗の統和年間より以外にはなく、遼史に見ゆる太師盆好といふ人の碁誌がこれに相當するかと思はれるのである、兎に角契丹小字の發見は世界最初のことであり、斯界を驚倒させる事であらう

關東軍献金 滿映從軍撮影班

滿映從軍カメラ班の活躍はその都度ニュース映畫となつて國都市民の前に現はれてゐるが同班員は現地で皇軍の活動をしたしく見聞して大いに感激し班員七名が五十圓を醵金池田專太郎氏が一同を代表して廿六日關東軍を訪問國防献金として献納の手續を了した

苦力三人が共謀 仲間の工賃拐帶

市內興仁大路十二廳舍現場苦力山東省生れ王郭讓（二八）同王郭鄕（三二）同王李功（三〇）の三名は同僚苦力五十四名の工賃一千圓を拐帶、廿六日午後一時頃行方を晦ました屆出により所轄順天署では三名の行方を嚴探中である

印度教育視察團

二十五日夜來京した印度教育家滿洲視察團一行十四名は二十七日午前八時十分新京發吉林ダムの見學に出かけた、一行は午後九時五十八分歸京更らにヤマトホテルに一泊二十八日は午前中張總理を訪問午後一時四十分發あじあで離京の豫定

大都ホテル前で 自動車と衝突 野菜屋店員の御難

廿七日午前八時頃吉野町市場野菜屋廣太洋行店員楊永田（一六）が自轉車で富士町一丁目三の自宅に赴くべく日本橋通りを大都ホテル前から東一條通りへ右廻りした刹那、新京驛へ向けて疾走して來た京タク入船町營業所一四一四號運轉手上遠野弘（二九）の左車輛と衝突、楊は路上に仆れ飛ばされて昏倒、近くの順天醫院に擔ぎ込んで手當を加へたが、後頭部に長さ廿五糎、深さ骨膜に達する裂傷で、全治二週間位の見込み

酒匂大使夫人

【下關國通】空襲下のワルソーを脫出、ソ波國境に死線の逃避行をなした酒匂大使夫人糸子さん以下女子供一行十名は廿六日夜七時半下關入港の關釜連絡船德壽丸で一路あこがれの故國へ歸還同八時半下關發特急で喜び溢れて東上した

傷病兵

△傷病兵〇〇名 廿七日午後三時十分着哈爾濱より、同午後三時廿五分發熊岳城へ△右同 海城へ

縣會議員選擧 民政優勢

【東京國通】府縣會議員選擧は廿六日迄にその大部分の開票を終へ未投票縣は八縣を殘すのみとなつた、從つて今秋の地方選擧は廿六日を以て大勢が決定したものとみられる廿六日現在の當選者は千五十五名でその黨別は左の如く民政は政友より稍々優勢を示してゐる

民政四三六、社大三〇、政友三九九、中立一四三、其他四七

土產品懸賞募集 締切り迫る

新京觀光協會では觀光國都の土產物の向上並びに優秀土產品を一般に紹介推薦する意味に於てその創案、創作を懸賞募集してゐるが期日切迫に從ひ續々と作品も集まり時に滿洲人側の研究による異色ある逸品もあり關係者を喜ばせてゐる、なほ未應募者は九月三十日までに觀光協會宛申込まれたいと

新見陸軍武官

【ステッチン廿五日發國通】ワルソー市を脫出、東プロシヤのケーニヒスブルグに難を避けた日本大使館員一行中新見陸軍武官は廿五日同地よりリガに赴いた、一方後藤副領事一行は廿七日ケーニヒスベルグより海路ステッチンに到着する豫定であるが一行は當分滯在する筈

團體往來（廿七日）

△大連大正小學校生徒百五十三名 午前六時十八分着大連より
△印度教育家團十七名 午前八時十分發吉林へ
△錦州地方師道訓練所生徒二百名 午前八時卅八分發奉天へ
△五常日本人小學生十八名 午後一時發奉天へ
△鐵鋼協會講演大會參加團百三十名 午後三時着奉天より
△龍江省社會事業視察團二十二名 午後三十分發大連へ
△新潟縣教育會視察團二十名 午後三時十分着哈爾濱より
△長崎中學生百三十名 午後三時二十五分發周水子へ
△埼玉縣師範生四十名 午後六時三十九分着哈爾濱より
△新京婦人哈市見學團九十名 同右
△熊本縣開拓地視察團二十名 午後八時十五分着奉天より
△中央郵政職員訓練所生四十九名 午後十時五分發清津へ
△滿鐵新入社員團二十九名 午後十一時三十分發奉天へ

あす（廿八日）

▲國婦首都本部家庭不用品交換即賣會 午前九時（一般開場午後）より於國防會館
▲滿拓總務科會議 午前十時より於國防會館
▲滿洲圖書株式會社會議 午後一時より於ヤマトホテル

今晚の主なる放送

▲七・三〇（大連）特別講演「離滿に際して」藤原孝夫▲七・四〇（南京、上海）「新戰場の月」▲七・五五（南京、上海）「月と兵隊」▲八・二五（大阪）歌謠組曲「月待唄・外五曲」霧島昇・外▲八・四五（仙臺）「虫の聲」▲八・五〇（東京）「舞台劇」

映畫と演藝

宮川左近坊
けふ・あす西廣場倶樂部で

二十七八の兩夜西廣場滿鐵社員倶樂部は浪界の慧星兒文藝浪曲を天性の美聲と妙節で唱らしてゐる宮川左近坊を中心に東家一聲、天中軒松月、中川伊勢治、木村友鶴、木村友衛門、木村重成、鼈甲齋吉右衛門等が各得意の讀みものを提げて新進の咽喉を聽いて貰ひ度いと張り切つてゐる、入場料は一圓五十錢、左近坊の讀物は

妹の手紙、事變乳房の母、函館夜話、千人針、瞼の母、愛の光、大尉の娘、泣くな妹、楓山大尉

外國劇映畫 二本立を許さず

銀幕を國策線に副つて指導しようといふ劃期的な立法、映畫法はいよいよ來る十月一日から施行されるが、これに先立ち廿二日映畫法施行令要綱と施行規則要綱が發表された

映畫製作業、配給業が許可制度となり、監督、俳優、カメラマンに登錄制が施かれることは既報の通りであるが、現在映畫製作業、配給業を營んでゐるものは施行後一年を限つて許可を要しない、また監督、俳優、カメラマン等は來年三月まで改めて登錄しないでよいことになつてゐるが、その後は品行その他でいかゞはしいものは登錄を受けられない場合も起る

從つて從來兎角の噂のあつたスタヂオマンの品位向上も圖られるであらう、これまでは出來上つたフイルムを内務省で檢閲するだけだつたが今後は脚本を撮影開始十日前に内務大臣に屆出たうへ更に映畫についても檢閲を受けねばならない、この檢閲方針も從來のものゝほかに國語の醇正を著しく害する虞れあるもの、製作技術著しく拙劣なるもの等も不合格となる事になつた

その代り文部大臣が國民文化の向上に資するものと認めた映畫には毎年賞金を交付して國家表彰の名譽を與へ次に洋畫ファンに痛いのは映畫館は一ケ年に五十本以上外國映畫(劇映畫)を上映出來ないことでいま洋畫館は一年間に百本以上洋畫を上映してゐるから今後は半分以下になり毎週同じで一本程度しか洋畫を觀ることが出來なくなるわけである(但し同じ館で一度上映されたものゝ場合二本立でもよい)また映畫館は文部大臣が國民教育上有益なりと認定した文化映畫を毎週二百五十米(一卷)以上上映しなければならなくなる、更に十四歳未滿の年少者は文部大臣が一般用映畫(年少者の教育上支障のない映畫)として認めた映畫だけを上映してゐる場合でなければ入つてはいけない但し六歳未滿のものは保護者がついてをれば入場してもよい

なほ外國映畫の配給割當及び上映本數の制限、年少者の入場制限はいづれも明年一月一日から文化映畫の指定上映は六大都市にあつては同上、その他の市町村にあつては明年七月一日から實施される、このため内務、文部、厚生の三省では廿二日午後四時から丸の内映畫協會に映畫製作業者及び配給業者を招致して映畫法施行令及び施行規則の趣旨を說明した

維納を舞台とする懐かしの名畫

今はナチ獨逸に併合されたが、維納は藝術の都と云はれ「ブルグ劇場」のフオルストを筆頭に、パブスト、スタンバーグ、ストロハイム、ランクの名匠を産み出してゐるだけに維納情緒を盛り込んだ映畫は世界の各都市を斷然引離してゐるが、我國で評判になつた懐かしの維納映畫は左の通りである

「未完成交響樂」「たそがれの維納」「ブルグ劇場」のフオルスト三部作を筆頭に、スタンバーグ監督の「女の一生」と「間諜X27」「パブスト監督の「悅びなき街」ストロハイム監督の「メリーゴーランド」「結婚行進曲」デュヴイヴイエ監督の「グレート・ワルツ」ジャレル監督の「會議は踊る」他に獨逸の名作として「ワルツ合戰」「ワルツの夢」「鄕愁」さらにボワイエ、ダリュウの「マイヤリング」があり映畫の都として世界に冠たる名聲を獲得してゐる

〃何日君再來〃の正體に日活仰天

支那女優周璇が唄つて俄然全支に氾濫、わが國にもレコード、ラヂオ等によつてヒット流行歌となつた「何日君再來」は、多摩川でもこの機をのがさず、映畫化を企て、伊賀山政徳の監督で配役も江川宇禮雄と日暮里子と極つたとかすると、これがどうしたことか製作を發表した翌日すぐ都合により中止し製作取消した

理由は多摩川では極りが悪いとばかりで極力嚴祕にしてゐるが「何日君再來」は、〃西安事件〃の時の蔣介石を慰めるために作られた歌曲で〃君〃は蔣介石のこと、だと外部から相當深刻な注意があつたので、多摩川でも大慌て

いかにはやり物でも無理なストオリイをデッチあげ、日暮里子に歌はせてまでかういふものを作る必要はないと「何日君再來」は遂に製作中止となつたといふ話である

仙人掌

ロータリーの京子君、相變らず艶やゝかに、勤めてゐる、もう相當な古顔と言へよう、この間行つたら何か大へん難かしいことを上手な文句を使つて言つてゐた、頭の良さが示されてゐた▼第二マルセーユの方のマルセーユを覗く、新しい家への引つ越しは都合で延期になつたといふ話、新舊とりどりの女給群が張り切つてゐた▼時々この欄にも現はれたオリエント、遂に城明け渡しといふことに相成つた

雜音

朝日座の虎造浪曲映畫二本立、豫期した通り好調な客足で賑つてゐるが〃森の石松〃の口演が「男の魂」の中にも出て來るのは案外だつたらしい▼帝キネけふから寫眞替り、同じく「森の石松」で封切作品には題い廻り合せである、併映作品は獨逸物エミール・ヤーニングス主演の「支配者」でファイト・ハーマンの監督作品▼豊劇の「シピオネ」に次ぐ洋畫番組は廿九日からデュヴイヴイエの「望鄕」で、これに東寶の「上海陸戰隊」が加はるので近來の大番組となる▼銀キネあすからの「孫悟空大會」も好番組である

八月廿八日 木曜 戊辰 大安 危 奎宿 東京・本郷・神誠館

●一白の人 誑引きの思ふやうに成らぬ日愼重なるべし 南と北と西が吉
●二黑の人 射倖心を去り何事にも誠意を以て進むべし 東と巳と北が吉
●三碧の人 我意は通さず人を容れ人にも容れらるべし 壬と東と西が吉
●四綠の人 一苦去りたりとても萬事油斷あるべからず 巽と壬と乾が吉
●五黄の人 强ひて事を用ふるときは失敗す常業が大切 東と丁と北が吉
●六白の人 業務の擴張には吉き日なれど氣移りは禁物 壬と巽と巳が吉
●七赤の人 勉め次第にて伸び太り行く日入學起業等吉 壬と巽と丁が吉
●八白の人 頓挫を來すも中途に心を緩めぬ樣にすべし 東と丁と北が吉
●九紫の人 廣々とした所へ出でたる思ひある開運の日 乾と丁と巳が吉

近藤勇

（上演上映）　橋爪彦七
西　正世志　畫

（二十五）

犬　（二）

床傳は、すぐと九兵衛の様子を見て取つた。
『何か？』
『いや、ほんの。ちよつとしたことだが、お前さんに、ことによつたら、手を借りたいと思つてね』
『手を？』
床傳は、ふッと厭な氣がした。
どうせ影のあることとは承知だつたが、表の名札は、川田屋安兵衛としてあつたし、或は、堅氣になつてゐるのかとも思つて訪れたのだつたが……。
『床傳さん、お考へのやうだが』
と、云つて、九兵衛は、
『おかしな話だが、昔の九兵衛でお願ひするのぢやないよ。諸家御用達川田屋安兵衛、つまりお公卿様方に金を廻してゐる川田屋が、片棒かついで貰はうといふのだがね』
床傳は、九兵衛の川田屋を狡い眸でながめて、
『いゝ御身分に……』
『なあに、足を洗ふと、却つてもとの歩いてゐた道を振り返ることもあるのだ。存外、から見えて窮屈でな』
『へえ……』
『どうだらう？』
『私に、出來ますかしら？』
『出來るとも、第一、お前さんが髪結床でゐなさるのは、打つてつけなんだがね』
『と、仰有いますと？』
『犬だよ、犬の仕事だよ』
『犬？……』
床傳は、眼をまるくした。
相手を見ると、否應を云はせぬ態度なのだ。
毎度のことだが、何かしらこの男からは重壓を受けねばならぬことで、それでゐて、人一倍なつかしみを感じさせる人物なのだ。
『面白いよ』
『へえ……』
『別の世界が、自分の仕事の他に見られるのだからな』
さう云つて、すぱーッと匂ひの高い煙草を喫つた。
紫の煙が、輪を描いて、緩く、天井にのぼる。
『どうだな？』
『やりませう』
さう云つてしまつてから、仕事の性質を訊かなかつた迂潤さに、はッとなつた。
『たしかだな』
九兵衛の川田屋は、念を押してから、
『さうなれば、お前さんに見せるものがある。來なさい』
と、云つて立ち上つた。
『へえ』
床傳が、釣り込まれたやうに、一緒に立つと、すぐ川田屋の後に續いた。愕いたことには、川田屋が、部屋の壁になつてゐる一端に指を獨れると、自然に、その壁が移動する仕掛になつてゐたことでその壁の後になつてゐるところが川田屋の秘密の部屋なのだつた。
餘程巧に造られたものと見えて、氣のつかぬ所から、光線が流れて來てゐることで、鳥渡見ただけでは、別段に他の部屋と何の變りもないのである。
『これをごらん』
川田屋が指差す所を見ると壁面が、八重十文字に線で彩られて所々に、丸く朱が打つてある。
『何……？ですか？』
床傳が、見上げる眼を覗くやうにして、
『繪圖だよ』
『へえ？』
『よろしいか』
と、云つてから、
『これが黒谷、これが二條、これが所司代屋敷、それからこちらが壬生、それに――と東本願寺が此處だ』
『……』
『あとは、お前さんが、朱點を拾つてみると分る。みな、幕府の人達の溜りだ』

(MASAYOSHI)

商況　二十七日前場

海外經濟電報

倫敦金塊	八磅八志一
紐育金塊	三五弗〇〇〇
倫敦銀塊	二三片二分一
同先物	二三片二分一
紐育銀塊	三九仙八分一
孟買銀塊	六〇留比四分三
▲市俄古小麥	
九月限	八五仙八分七
十二月限	八六仙二分一
一月限	八五仙八分五
▲紐育棉花	
現物	九仙一一
十月限	九仙〇九
十二月限	八仙七六
一月限	八仙六五
三月限	八仙五四
五月限	八仙三一
七月限	八仙一三
▲印棉	
ブローチ	一九八留比四分三
オームラ	一六五留比四分一
ベンゴール	一四八留比四分一
▲カルカツタ麻袋	
鐵筋	三六留比〇〇
青筋	四一留比四分一
▲紐育株式	
スチール株	七九弗四分一
アナゴンダ株	三三弗八分五
▲外國爲替	
米英爲替	四弗〇〇二分一
米日爲替	二三弗三五仙
米支爲替	七弗四〇仙
米佛爲替	二仙二七二分一
英米爲替	四弗二〇〇〇
英日爲替	一志二片三分一
英支爲替	四片四分三
英佛爲替	一七六法〇〇
印日爲替	七九留比〇〇
▲東京爲替	
對米賣	二三弗一六分五
對米買	二三弗三二分一一
對英賣	一志二片〇〇
對英買	一志二片六四分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）

	寄付	大引
新東	一五〇五〇	一五〇六〇
大新	七九九〇	七九九〇
鐘紡	一七三一〇	一七三六〇
同新	一二一八〇	一二一四〇
帝新	一二五四〇	一二四六〇
洋蓄	九九一〇	九九〇〇
日鑛	七九六〇	七九五〇
日船	八六七〇	八八二〇
郵新	一〇一四〇	一〇三六〇
同石	八五五〇	八六五〇
日立	八二一〇	八〇四〇
日業	八四八〇	八四一〇
滿工	七九九〇	七九七〇
電電	—	—
東鹽	六二二〇	六二四〇
日鑛	—	—
滿新	七〇一〇	七〇〇〇
糖曹	八九〇〇	八八五〇
日	七二九〇	七二六〇

▲大阪株式（短期）

	寄付	大引
大新	七九八〇	七九一〇
新東	一五〇一〇	一四九一〇
鐘紡	一七三九〇	一七三四〇
同新	二二三〇	二二一〇
滿業	七九九〇	七九六〇
日畜	六九〇〇	六九五〇
帝新	—	—
商船	—	—

▲大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	一六〇〇	一六五〇
大新	七九六〇	七九八〇
新東	一四九六〇	一五〇一〇
滿紡	七九八〇	八〇〇〇
鐘新	一七三五〇	一七三五〇
同新	二二一九〇	二二一六〇
滿鐵	七〇一〇	—
土木	—	—
臣新	一八二〇	—

各地商品市況

▲大阪綿絲

九月限	三六九〇	三六九〇
十月限	一六九七	一六九七
十一月限	四二三五	四一一五
十二月限	四一一八	四一八五
一月限	四二六	四二六
二月限	四三〇	四三〇
三月限	四四四	四四四

▲東京人絹

當限	一	一

▲大阪棉花

九月限	オ	チ
十月限	一	一
十一月限	五九九〇	一
十二月限	六〇〇〇	六〇〇〇

▲大阪期米

一月限	一	一
二月限	六一七〇	一
三月限	六三四〇	六三四〇

▲大阪人絹

當限	一	一
中限	一	一
先限	一	一
當限	一	一
五月限	一	一
六月限	一	一
七月限	一	一

▲横濱生糸

九月限	一六五〇	一
十月限	一六四七	一
十一月限	一六一五	一
十二月限	一五九六	一
一月限	一五七九	一
二月限	一五七九	一
現物	一	一

大正九年十二月四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓五拾錢(郵稅一ケ月拾五錢)
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用③三二二五 營業局專用③三二〇〇
發行人 松本勇 編輯人 十河榮忠 印刷人 水越內之介

湖東高原壯烈な追擊戰
長沙北方四十キロに肉薄
粵漢線南へ皇軍怒濤の急進

【〇〇前線廿七日發國通】廿六日午後一時汨水南方十二キロの地點において第二の粵漢線遮斷に凱歌をあげた石橋、横田、吉川、山中各部隊は、引續き鐵路に沿つて南下、敵抵抗部隊を一線々々と蹂躪突破し、廿七日朝六時遂に敵第九戰區の本據長沙北方四十キロの線に進出した、狼狽した敵は續々同部隊前面に增援軍を派し、躍起となつてわが猛進阻止に努め、激烈な戰鬪が展開されてゐる▼【〇〇廿七日發國通】わが石橋、横田、吉川、山中各部隊は廿六日夜半徹宵の猛擊によつて遂に長沙北方四十粁粵漢上の要衝〇〇を奪取、引續き湖東の高原に堂々の進擊を續けてゐる

敵第二線陣地(汨水支流東方)を突破

【〇〇廿七日發國通】廿六日朝粵漢線東方十キロ汨水南岸の敵據點〇〇を奪取した、佐野、二木、松崎各部隊は河岸の敵第一線陣地突破の後午後七時を期し〇〇南方二キロ汨水支流〇〇河とその東方高地を巧みに結んで構築された敵第二線陣地の攻擊に移り激鬪二時間の後完全にこれを擊碎し敵陣地〇〇高地の山頂高く日章旗を飜した

敵軍狼狽の極

【〇〇廿七日發國通】通城南方萬洋山系主脈の峻嶺に據る敵十四師および百三十四、二十一の三師の一部約七千を擊碎し汨水上流の敵側背に進出した飯田、鹽見、門脇、鈴木各部隊は二十七日早曉前面の敵陣地總攻擊を開始し逐次敵を汨水上陸の線に壓迫しつゝあるが二十六日正午捕虜となつた敵某師の副官の言によれば

敵はわが軍の萬洋山系主脈の突破によつて汨水抵抗線の右側背に大脅威を感じわが正面に續々增援部隊をそゝぎ込み進擊阻止に狂奔しつゝあり

と我果敢なる猛進の前に如何に敵が混亂狼狽の極にあるかを物語つてゐる

上村少尉戰死

【〇〇廿七日發國通】坪島部隊上村少尉は廿六日〇〇附近において壯烈な戰死を遂げた、また同部隊東中尉、金子少尉は夫々名譽の戰傷を負つた

陳誠湖南戰指揮

【香港廿七日發國通】わが軍の果敢な進擊に湖南の支那軍は至る所に擊破され潰亂狀態に陷つてゐるが、この有樣に蔣介石はいたく狼狽、宜昌にあつた陳誠に對し急遽湖南戰線に赴き指揮にあたるべき旨を命令、陳誠は二十四日長沙に到着、爾來薛岳、關麟徵、楊森等の第九戰區各部隊の直接指揮にあたり日本軍の進擊喰止めに必死となつてゐる

法幣愈よ暴落

【天津廿七日發國通】從來過渡期的現象として不當の打步を受けてゐた天津外國租界に於ける法幣對聯銀券交換比率は南方券の暴落を契機として最近遺憾なく法幣の脆弱性を暴露し、殊に天津出水後は兩者の關係逆轉し、聯銀券一千圓に對し法幣二百圓內外の打步を附するに至つた、しかして今後臨時政府の通貨統制政策强化並びに歐洲戰亂の擴大に伴ひ更に法幣は暴落の一途をたどるべく奧地治安の回復とゝもに聯銀券對法幣の打步は益々擴大するものと見られてゐる、これが重なる原因としては

一、洪水の結果あらゆる商取引は一時停頓し時に行はれる小口取引は悉く現金決濟となつたゝめ現金需要を喚起してゐるが北方券を以つてする餘裕なく現金として聯銀券に對する需要が旺盛となつたこと

一、全爲替集中制實施以來二ケ月を經過し、これが實施以前取引せられたる輸入爲替決濟は大體終了し、最近この方面よりの法幣需要が激減したこと

一、歐洲動亂の結果、英佛の援蔣政策の弱化が豫想され法幣の前途に對する悲觀的空氣が濃厚となつて來たこと

等である

寺內大將戰線視察

【ベルリン廿六日發國通】寺內大將は大島大使、川邊副官と同道廿六日午後九時アンハルター驛發、ドイツ國防省の案內で西部戰線へ向つた、一行は數時間に亘りまさに火を吹かんとするジーグフリード要塞を詳細に視察する豫定である

臨時政府でも治安軍を編制
新兵一萬三千人募集

【北京廿六日發國通】臨時政府治安部では愈々十一月を期して治安軍を編制することゝなりこれに要する新兵一萬三千人を募集することゝなつたこの新兵は青年訓練を經た良民の子弟にして日本を眞に理解し東亞新秩序建設の礎石たらんとするものより選んで新中國の治安を確保せんとするもので北京附近三千三百人、唐山附近三千三百人、天津附近、保定附近、濟南附近それぞれ一千六百五十人を募集する

新中國回敎徒聯盟組織

【南昌廿六日發國通】南昌回敎々長馬宏昌氏は最近七十三歲の老軀を携げて反共親日のために敢然起つたが、これに共鳴した親日トルコ人タウト氏(五二)は東亞新秩序建設のために新中國回敎徒聯盟を組織し南昌を中心に遠く砲煙濃く第一線にまでその趣旨を徹底せしめることゝなつた

陳河南省長激電

【開封廿六日發國通】和平救國、中央政府樹立運動に乘り出した汪精衛氏の熱意と努力に對し河南民衆の總意を代表して陳河南省長は廿六日汪精衛氏宛激勵電報を發した

樞府本會議

【東京國通】廿七日の樞密院本會議は午前十時四十分より天皇陛下親臨の下に宮中東溜間において開會、近衞、原正副議長外各顧問官、政府側より阿部首相以下各閣僚出席

一、支那において主とし敎育に關する事務に從事する領事官および外務書記生に關する特別任用に關する件

を上議、政府原案通り之を可決して同十一時廿分散會した

潜水艦攻擊戰隊更らに三倍增强
英首相海相兩長期戰力說

【ロンドン廿六日發國通】廿六日午後開會された下院でチエムバレン首相、チャーチル海相は交々立つて長期經濟戰の重要性を力說したが兩相の演說要旨を綜合すれば左の通り

一、ドイツ潜水艦に對するわが反擊は前回の世界大戰の際に比して極めて有效に行はれつゝあり、恐らくドイツ潜水艦の三分の一乃至四分の一が既に擊沈されたものと推測される

一、政府は商船隊の武裝を開始すると共に護送船隊の整備擴充を圖つた結果その損害は極めて輕少である、即ち戰爭開始以來わが船舶の損害は左の通りである

第一週六萬五千トン、第二週四萬六千トン、第三週二萬一千トン、第四週九千トン

一、英國はドイツ潜水艦によつて失つた以上のドイツ向貨物を鹵獲した

一、わが潜水攻擊戰隊は十月末までには空軍の偵察隊と相俟つて更に四倍增强される

一、かくて英國は程なくドイツの長期抗戰能力を無力化するであらう、但し過度の樂觀は禁物である

一、わが自治領植民地よりの武器食料等の供給は國家共通の重大問題に臨んでかつてみざる程の量に達してゐる

獨軍、ローテ河方面に襲擊
佛軍反擊、活潑な砲擊戰展開

【パリ廿六日發國通】フランス軍司令部は廿六日夜次の如く戰況を發表した

ドイツ軍は廿六日早曉ローテ河方面に襲擊して來たがフランス軍の反擊に遭つて退却した又ツワイブリユツケン南方及びピルマゼンス方面において廿六日敵砲兵陣地より相當活潑なる砲擊を加へ來つた

【パリ廿六日發國通】前線よりの情報によれば廿六日獨佛國境における戰況は次ぎの如し

一、フランス軍步兵部隊はライン、モーゼル兩河間の戰略的要衝ホルンバッハにおいてジーグフリード線主陣地に突擊した

一、フランス軍砲兵部隊はスイス國境北方に新たに集結しつゝあるドイツ軍に對し巨彈の雨を浴せた

一、目下のところフランス軍は主力をホルンバッハに集中してこゝに激戰を展開せんとしてをりその他の方面の兵力も比較的手薄であり大して攻勢をとつてゐないがしかし戰機は漸次全線に亘つて熟しつゝある

一、戰鬪が活潑化してゐることは今までは前線報道が二百五十名編成の中隊を單位として戰況を說明してゐたが最近は千名編成の大隊を單位としてゐるのに徵しても明かである

獨外相モスクワ訪問
英佛對策强化目的か

【ベルリン廿六日發國通】ドイツ政府は二十六日夜D・N・B通信社を通じてリッベントロップ外相のモスクワ訪問につき次の如く發表した

リッベントロップ外相はソ聯政府の招請により二十七日モスクワに赴きポーランド遠征終了に伴ふ政治的問題につき會談を行ふことゝなつた【寫眞はリッベントロップ外相】

【ローマ廿六日發國通】リッベントロップ獨外相が廿七日空路モスクワに赴くのは獨ソ軍事同盟協定に調印するためと信ぜられるが、廿六日ローマに達した情報によれば軍事同盟はドイツが提議しソ聯が同意したものだと言はれてゐる、その目的はソ聯を正式に今次の戰爭に引入れて英佛の立場を愈々困難ならしめもつて事態を有利に導かんとする目的貫徹のためと信じられる、しかも英佛がナチズム征伐の初志貫徹のためと稱して戰爭を止めない時は獨伊ソ三國軍事同盟の力で英佛に當らんとする一石二鳥の作戰と觀測される

中立法追加項目

【ワシントン廿五日發國通】上院外交委員會は廿五日午前十時から現金自國船主義を骨子とする新中立法案の審議を開始したが、これに先立ち民主黨委員若干名は中立法案の議會通過を期するため二十四日夜協議の結果從來の中立法に左の項目を追加し大統領の權限を縮少することに決定した

一、中立法發動は大統領が決定し得るのみならず議會が過半數により決定するものとす

一、軍需品輸出統制委員會は議會に對し六ケ月毎に交戰國に賣渡した武器の數量を報告すること

英空軍活躍

【ロンドン廿六日發國通】情報省は廿六日ドイツ領土における英國空軍の活躍につき左の如く發表した

廿五日英空軍は西部戰線西北ドイツその他のドイツ領土上に偵察飛行を敢行、宣傳ビラを撒布し多大の效果を收めた、敵戰鬪機の反擊を受けたがこれを擊退、全機無事歸還した

瑞典船擊沈さる

【コペンハーゲン廿六日發國通】スエーデンの汽船シレジア號(一八三九噸)は廿五日ノルウエーのスタヴアンガー沖合ひで魚雷のため擊沈された、乘組員十九名は他のスエーデン汽船に無事救助された

共產系團體に斷乎解散命令
佛國務會議で決議

【パリ廿六日發國通】開戰以來佛國における反共產主義傾向は頓に顯著となつて各方面注目の的となつてゐる折から廿六日フランス國務會議は遂に共產黨並に共產主義關係諸團體に對し斷乎解散を命ずると共に共產主義の宣傳封鎖のため、これに關聯する各種書籍パンフレット等の發行、配布を禁斷することを決議した、一方政府の共產主義彈壓決定に先驅してフランス勞働總同盟では廿五日爾今共產黨との提携を拒否することを決議してをり、フランス國內の反共氣運はこゝに愈々明細熾烈を加へるに至つた、前記國務會議の決定に對しては共產黨議員も結局聽從の他なかるべしと見られてゐるが下院は祕密會を召集するも假令然らずとするも共產黨議員の出席を拒否することも出來るので今後共產主義宣傳はフランス國內から完全に影を沒するものと見られる、尚國務會議は前記の反共決定と共に國家に對する各種反逆罪に關する刑罰規定を戰爭期間中に限り同盟國英國に對する反逆陰謀に對しても適用する件を決定した

獨軍に投降する波蘭市民

【ロンドン廿六日發國通】英國下院は廿六日チエンバレン首相の戰況報告聽取のため午後三時開會、劈頭チエンバレン首相は「政府は英國の戰爭目的に關して更に補充說明する意向はないか」との質問に答へて左の如く答へた

政府はこの問題に關してフランス政府と絕えず協議を行つてゐる、但し目下のところ、何事をも追加說明する時期ではない

次いでチエンバレン首相は週間戰況に關し左の如く報告した

ソ聯のポーランド侵入はその後愈々明白となつた、ソ聯軍はドイツとの協定によつて彼等に割り當てられたる領土全部を未だ占領するに至つてゐないことは明かである、但しドイツとの協定はソ聯に對しポーランド全土の半ば以上の面積の支配權を與へてゐる、このうちにはガリシアの大部分及び炭田地帶を含んでゐる

尚チエンバレン首相は英國のソ聯に對する態度に關しては一切觸れることは避け、モスクワ政府に對して外交上の抗議を提出したか否かに關しても確言しなかつた

佛、石炭飢饉

【パリ二十六日發國通】戰亂の影響で獨波兩國からの石炭及びコークス輸入が杜絕したためフランスでは早くも石炭飢饉に當面し、當局はこれが對策に腐心してゐるが、恐らく差當り中立國オランダ、ベルギーからの輸入にまつものと見られる、又アメリカへの註文も考慮されてゐる模樣である

リ、白國境附近 鐵橋爆破さる

【ブラッセル廿六日發國通】リニクサンブールとベルギー領內アルロンとを結ぶ鐵道の國境附近にある鐵橋が廿六日早朝突如爆破された、幸ひ死傷者はなかつたがベルギー官憲は事件を重大視し目下眞相究明に努めてゐる

・・・・・・・・・・・・・

駐日米大使歸任の途に

【サンフランシスコ廿六日發國通】賜暇歸國中のグルー駐日米大使は二十六日サンフランシスコ出帆の郵船龍田丸で歸任の途についた

人事往來

▲齊藤大吉氏(京大名譽敎授)二十七日來京ヤマトホテル
▲牛尾正一氏(北滿產業社長)國都ホテル
▲增田直二氏(會社員)同
▲久保小市氏(電業錦縣支店長)同

偶語

國都の米はあと幾何もなくなつたと境外持出嚴禁をしたり當局の大童をよそに每日日本人の家庭の勝手口から運ばれる殘飯は一向に減らない▼汗水垂らして作りあげた一本の大根、一莖の菜つ葉を値切り倒す主婦が保溫にもならない銀狐の襟卷に數百金を投じることは平氣である▼何々幹事會、何々の集りと家庭を空つぽにして平氣で飛び步くことが出來ないうちは國都上流婦人の資格がないといふ▼弱き者よ汝の名は男なりとねめつけられて女房の膝下に跪く科長殿の多きことよ▼政所の御氣嫌を損じまいと狡智を絞るその影に背任橫領、收賄等聞くもいまわしい瀆職事件の何と頻發することよ▼國民總動員、國家總力戰など題目を唱つても遠雷音ほども耳には入らないのが在滿邦人今日の姿であらう▼官吏を眞に國家のために働かせ瀆職のあとを斷たうと思へば先づ女房の肅淸が先決問題だ

社説　歐戰と伊太利の態度

ポーランド方面の戰局の一段落によつて、ソ聯はバルカン諸國に對して進出せんとする態勢を整へるに至つたと報ぜられてゐる。さうなると、バルカンの向背がそれ自體として決せられないのであるが地中海の中央に突出してバルカンと英佛とを地理的に遮斷する伊太利の向背がバルカンに多大の影響を持つものとして注目されて來るのである。しかし今までのところ、この伊太利の動きほど不鮮明なものはない。周知のやうに獨逸伊太利間に政治軍事同盟が正式に調印されたのは本年の五月廿二日であつた。その規約に從へば、締約國の意思と希望とに反して若し締約國の一方が一國乃至二國以上の第三國との間の紛爭に捲き込まれた場合、他の一方は直ちにその同盟國となり陸海空の凡ゆる軍事力を以て締約國を援助することに定められてゐる、この規定を文字通りに解すれば、英佛の對獨宣戰布告とともに伊太利は直ちに獨逸のために戰はねばならぬ筈である獨逸のポーランド進擊に際しヒトラー總統は伊太利の好意を謝するとともに、ポーランド一國の征服は他國の援助を俟つまでもないとして、伊太利の軍事的援助を期待せぬ旨を明らかにした。しかし英佛の參戰によつて事態は一變したのである。しかもなほ伊太利は動かない。これについては英佛が積極的に伊太利に挑戰せぬ限り現狀を維持して獨逸の東方戰の完了を待ち、その間引續き現狀修正の國際會議開催に努力する、獨逸の東方戰が終り、國際會議成立の見込みもなく且つ獨逸が西部に軍事行動を起す場合、はじめて參戰する意向であると一部では見られてゐる。しかし伊太利の獨逸側への參戰は折角國帑を投げ出して得たスペインでの地位を失ふばかりでなく、對英佛戰に於いて最も打擊を蒙るのが伊太利であることは地理的條件を見れば明らかである。伊太利が果して獨逸側に參戰するか否かは斯くして依然大きな謎である。殊に伊太利が注意を怠り得ないのはスペインに於ける親英派と親獨派の對立であらう。伊太利が獨逸に味方することはすなはちソ聯とも接近することを意味し、それが共產黨に對して戰つた現フランコ政權にいかなる作用を及ぼすかは火を見るよりも明らかであらう。何れにしてもソ聯の動向は極めて重要な役割を果す就中對バルカン、對英植民地の影響力は決定的であらう。獨ソ不可侵條約が條約の正文以外にどれ程の—を盛つたものであるかは詳かでないが、ポーランドの處理、兩國首腦部の往來等の事實を見ると兩國の關係は相當緊密に行つてゐるさうである。伊太利の出方如何は頗る微妙なるものがある。

歐洲情勢變化の郵便交換事務への影響
交通部郵政總局談

歐洲情勢の急變は凡ゆる部門に大變動を與へてゐるが交通部郵政當局では二十五日之が國際郵便物交換事務に對する影響に關し大要左の談話を發表した

△交通部郵政總局談　今次歐洲に於て發生した戰爭情態は歐洲以外の各國へも種々の形で凡ゆるもの上に重大なる影響を與へてゐるが國際間の郵便物交換事務にも例外なく影響をもたらし各國の郵政廳は色々の不自由な制限を郵便物の發受人の上に加へる事を餘儀なくされてゐる、最近の情報を一括してみれば次の如くであるが戰爭狀態が長びくにつれまだ不便な事が多くなるであらうと見られる

一、九月十一日より英國、獨逸國、佛蘭西國、波蘭宛及之等諸國を經由して諸外國へ宛てる郵便物は差出人の危險負擔に於て送達され萬一の場合にても責任を負はぬ事になつた

二、九月廿一日より獨逸國及びダンチッヒ自由市宛小包郵便物は送達不能となつたが、獨逸國へは差出人がイタリー國經由の送達を選擇すれば小包郵便物の取扱が出來得る樣になつてゐる

三、九月十一日より獨逸國宛又は獨逸國經由により諸外國へ行く航空郵便物は送達不能となつたが現在滿洲國から歐米諸國への航空郵便物は取扱つてゐないのでこれは治外法權撤廢の際日本國業務として日本國より本邦へ委託してゐる外國郵便關係についての制限である

四、九月廿一日より馬來聯邦を經由して歐洲へ行く航空郵便物の送達も停止されたが、これも前記三號の日本國委託外國郵便關係についてゞある

五、シンガポール及び英領印度に於ける郵便物戰時檢閱最近の情報によればシンガポールや英領印度は外國行き又は外國から來る郵便物は凡て政府で檢閱する事になつた爲英語以外の國語で書いた郵便物は檢閱の爲遲延するから邦文の通信文や書類は成るべく入れぬ樣に、又數通の通信文や書類—を一緒に入れたものは其の散逸を防ぐ爲目錄を同封しておくを可とする

郵政當局に於ても郵便物の送達に充分の考慮を拂つてゐるが郵便物の差出人に於ても外國宛郵便物の通信內容に充分の注意を拂ひ荀くも本邦の不利となる樣た事柄は一切書かぬ樣又戰時禁制品の發送は差控へられる樣注意が願ひたい、尙戰時禁制品は之を決定する國によつて異るが佛蘭國側が獨逸國を目標として決定した禁制品目の主なるのは大體左の通りであるから參考とせられたい

1 絕對的禁制品（イ）化學製品、科學戰に利用せられ得べき機械其の製造及び修繕機械上記の部分品其の利用に必要又は適當なる物品其の製造に使用せらるゝ原料要素の製造又は利用に必要なる物品（ロ）燃料、軍に於ける輸送手段及び其の製造修繕機械上記の部分品其の使用に必要又は適當なる器具其の製造に利用せらるゝ原料要素上記原料要素の製造又は使用に必要又は適當なる物品（ハ）通信手段及び其の材料、裝具地圖其の他敵軍の軍事行動遂行に必要又は適當なる物品、機械及び文書、並に其の製造及び使用に必要又は適當なる物品

2 條件附禁制品　食料品、家畜飼料、衣服及び其の製造に使用さるゝ物品原料

終りに歐洲方面宛郵便物の送達線路についてゞあるが前記の制限を除き郵便物は凡て從前通り取扱はれてゐるが差出人の希望によつて送達線路を變更する事も出來る、例へばシベリヤ經由の通常郵便物は他の何れの經由路によるよりも早く送達されてはゐるが現在では戰爭に伴ふ危險性も加へられるのでこれは、アメリカ經由スエズ經由の何れか一の經由路を郵便物の表面に指定すれば其の線路で送られるのでシベリヤ經由に比し遲達するが比較的安全に送達されるものと見てゐる

建設勤勞奉仕隊の實踐本部恒久化
更に積極的に實施

滿洲建設勤勞奉仕隊の壯擧は計畫當初より官民の絕大なる支援の下に遂に二十六日新京通過の九州部隊の退京を以て大成功裡に幕を閉ぢた、政府では奉仕隊今次の成果に鑑み豫てより各方面から要望せられつゝあつた奉仕集團の例年渡滿について愈々恒久化する方針を決定、各團體と合作の中央實踐本部機構を確立、昨年度豫算にこれを計上することゝなつた、即ち今次の奉仕隊の壯擧による效果は啻に滿洲建設の側面的援助たるに止らず、日本各層に亘る對滿認識の向上はもとより日滿協和實踐といふ精神的效果を生むと共に壯丁應召による戰時下日本の農業生產力の減退云々の如き風說を覆へした青年日本の余裕ある大國の矜度を示すに十分であり青年の力と意氣による日滿一體は益々强化せられるの確信を得るに至り玆において滿洲國政府では滿鐵、滿拓その他各機關代表を組織する實踐本部機關の恒久化を圖り明年以降更に積極的大規模に實施せんとするに至つたものである、この實踐本部機構の確立は滿洲國においてのみ行はず日本側においても同樣の趣旨の下に何等かの機關が永續的に設定せられるべく考究中であり兩者の緊密なる連絡が保たれる要あり、開拓總局五十子總務處長は最近東上目下日本側各機關と折衝中である

滿洲電業社債

【東京國通】興銀では廿五日滿洲電業社債第三回分千五百萬圓の募集條件を發表した、而して右の內公募は千百五十萬圓、シ團親引は三百五十萬圓である

一、利率　年四分三厘
一、發行價格　額面百圓に付金九十九圓七十五錢
一、償還方法及期限　發行の日より十ケ年、但し二ケ年据置き、その後每半年各利拂期日に金三十七萬五千圓以上償還、又は買入銷却のこと
一、擔保　工場財團
一、申込期間　昭和十四年十月十一日より同月十三日迄
一、拂込期限　昭和十四年十月廿五日

肥料取締法制定
配給配合檢查の適格を期す

滿洲における農耕地不足對策として政府は現在迄開拓或ひは耕地增加に力を注いで來たが農產物增產問題は食糧政策と並んで益々重要視されるに至り、限りある耕地增加のみを以てしてはこれ等計畫の完遂を望み得ない狀勢が濃厚となつて來たので地力更生問題に伴ふ肥料問題が急激に論ぜられるに至つた、肥料のうち農家自身で補給し得る所謂綠肥については當局も之が育成栽培に萬全を期し指導方針の確立に努力し、堆肥增產、施肥方法等に關しては近く中央部で指導要綱の決定を見る筈であるが、金肥その他販賣肥料については化學藥品統制とも緊密なる關聯あり、滿洲の土性氣象、雨量等を考慮するの要あり、肥料原料特に硫安窒素等に於ては特殊的地位に鑑み平戰兩樣に備ふるの必要あり、又これ等を放置して農民の自由使用に任ぜるにおいては不經濟のみならず、地方の更生に齟齬を生ずる惧れがあるのでこれ等を考慮し當局は新たに肥料取締法を制定、金肥のみならず販賣肥料に及ぶ肥料全般の統括をなすことになつた、取締法においては肥料の定議をなすとゝもに作物別處方箋等を決定、肥料の配給統制、地帶別肥料配合等を盛り肥料の檢査、鑑定にも及ぼすものとみられ、既に當局は立案に着手し十月中にに具體化の運びに至るものと見られてゐる

專管制の影響甚大
興銀對策協議

興銀南滿支配人會議第二日は廿六日午前九時より本店會議室に於て開催、富田總裁以下各課長、南滿支配人廿九名出席し特產專管公社實施に伴ふ特產金融への影響及び今後の對策に就き協議を重ねたが、專管公社の具體的運營方法、收貨に際して農事合作社利用の範圍、今後に於ける特產金融方策等につき不明の點が多々あるので、松井產業部特產科長の出席を求めて政府當局の方針を質し今後の金融對策につき萬遺憾なきを期することゝなつた、尙專管制の本格的實施に伴ひ從來の如き特產金融の妙味は著しく消滅されると共に特產金融そのものも相當減少することが豫想され近い將來に於ては同行職員の過剩が不可避と見られるのでこれ等の對策についても愼重なる協議が行はれたことは注目される

一、特產金融への影響及對策　興銀の特產金融は特產年度にして擔保貸付二億三千萬圓、信用貸七、八千萬圓、合計約三億萬圓で、貸付殘高は平均三千萬圓、最高四千萬圓で貸付總額の過半を占める重要性を有してゐるが專管制の本格的實施に伴ひ農事合作社がその集貨に積極的參加をしてくれるやうになれば弱體糧棧特產商は勢ひ整理又は轉業を餘儀なくされるに至り結局大資本を有する業者のみが殘るであらうが、この場合官治統制の强化と共に從來の投機經濟とまで謂はれた特產經濟は解消し從つて特產金融妙味もなくなるので、興銀並に地場銀行等は相當の打擊を蒙り貸出の減少、惹いては資金の減少も不可避と見られる、しかし大豆證券の割引が行はれるから銀行業務そのものはなくならないが從來の如き比較的高金利の貸付は全く行はれないことゝなり、また特產金融に多年の經驗を有する多數の行員もその技能を生かす途がなくなるからこれ等の點については今から萬全の對策を講じておく必要がある、興銀自身の業務縮小は左程問題視する必要はなく要は國家の全體利益增進を目標とすべきであるが、政府當局の對策もいまのところ判然しない

二、對糧棧關係の動向　收貨方法が現存糧棧を利して行はれる間は從來の特產金融への影響も比較的少いもの」と見られるが、それでも糧棧が全くコミッションマーチャントになつて了ひ、屯積みで保管しておいた大豆を商機を見て賣放つといふが如き思惑は出來なくなつたので、勢ひ屯積貸付は激減しそれに反して短期の信用貸は相當增加するものと見られる、然しながら從來特產擔保金融を主として來た綏化、克山、海倫等の北滿各行は相當の影響を受け南滿では新京、奉天、范家屯等開原以北の各支行も同樣の打擊を受けるものと思はれる、これに反し黃豆以外の非統制大豆產地たる龍井、圖們、遼陽、奉天、鐵嶺等は比較的影響薄と見られるが、これ等の問題につき萬全の措置を講じておく必要がある

航空ダイヤ改正（續き）

滿洲航空會社の全滿航空ダイヤは十月一日を期し一齊に改正されることになつたが二十八日附本紙夕刊揭載以外の各線發着時間は左の如くである

△哈爾濱—牡丹江線（每週火、木、土）往航▲哈爾濱發午前十時二十五分▲牡丹江着十二時、復航▲牡丹江發午十二時二十分▲哈爾濱着午後二時四十五分

△牡丹江—富錦線（牡丹江富錦火、木、富錦牡丹江水、金）往航▲牡丹江發午前十一時▲富錦着午後三時四十分、復航▲富錦發午前八時三十分▲牡丹江着午後一時十五分（途中八面通、半截河、密山、寶清、饒河、同江經由）

△哈爾濱、チチハル、黑河、哈爾濱線（哈齊黑哈月、水、金、哈黑齊哈火、木、土）往航▲哈爾濱發午前八時三十分▲黑河發十一時五十五分▲チチハル發午後二時四十分▲哈爾濱着午後四時五十分、復航▲哈爾濱發午前八時卅分▲チチハル發十時十五分▲黑河發十二時五十五分▲ハルビン着午後四時十六分（途中北安鎭、孫吳、嫩江經由）

△牡丹江—淸津線（每週火、木、土）往航▲牡丹江發午前十時▲琿春發十一時三十五分▲淸津着十二時二十五分、復航▲淸津發十二時三十五分▲圖們發午後一時五十分▲琿春發午後一時二十五分▲牡丹江着午後三時

△哈爾濱富錦線（每日）往航▲哈爾濱發午前九時▲富錦着十一時五十五分、復航▲富錦發十二時十分▲哈爾濱着三時四十分（通河、依蘭、佳木斯經由）

△佳木斯寶淸富錦線（每日）往航▲佳木斯發午前八時四十分▲寶淸發九時五十五分、復航▲富錦着十時五十分▲富錦發十一時十分▲寶淸着午後一時二十分▲佳木斯着午後一時二十分

△佳木斯黑河線漠河線（佳木斯—黑河月、黑河—漠河火黑河—佳木斯水）往航▲佳木斯發午前九時二十分▲黑河着午後一時▲黑河發午前八時▲漠河着十二時廿五分、復航▲漠河發十二時卅五分▲黑河着午後三時五十五分▲黑河發午前九時卅分▲佳木斯着十二時四十分

△佳木斯—饒河線（佳木斯同江月、木、土、同江饒河月土）往航▲佳木斯發午前九時十分▲饒河着十二時五分、復航▲饒河發十二時十分（蘿北、富錦、同江經由）

△同江—撫遠線（每週木）復航▲同江發午前十時十分▲撫遠着十二時五分、復航▲撫遠發十二時十分▲同江着午後一時十五分

葉言妻語　佐藤穩齋（六）

一國の大立物は亂臣賊子（下）

袁世凱が初代中華民國の大總統に就任し更に民國五年を洪憲元年と改元皇帝の位に即き六十七日にして死せるまで前後六年間の芝居はすべて前叙の筋書が豫定の如く運ばれた結果である。

世界を通じ古今に徵して中華民國ほど其建國の歷史が他愛もなく馬鹿々々しきものは曾て例のない所である、賢明にして愚昧なる革命黨の名士も彼が愈九五の位に即くとなると雲南の蔡鍔を筆頭にして所在に第三革命と稱する義旗？を揭げたそれまでの六年間は袁老一人の術策に飜弄され得意になつたり失意になつたり喜んだり怒つたり傍で見る目も氣の毒なほど操縱の秘計歟化の飫法に引掛つてゐた、日本人でも此手に引掛つた者が相當の數はあつたが就中故人藤山雷太さんの如き北京よりの歸途大阪で有力者の祕密會合を催し其席で支那統一の偉大なる人物は袁氏より外に一人もない吾人は極力彼を支援して建國の偉業を完成せしめねばならぬと長講一席殆んど袁の廻者でもあるやうに絕大の讃辭を並べて悅に入つた傑物もあつた。

□　□

私は肅然として一番の回顧を新にする、一個老猾袁世凱の爲めに革命黨員が欺かれたことなどは何等の問題にならぬ、元來孫中山なる人物は天分に美質の多い器量人ではあつたが目的の爲めに手段を擇ばぬ惡癖があり往々にして尺を枉げて尋を直ふせんとする手口をやつた、中山をして謂はしむれば便宜の妥協であつて一時の苟合ではないといふ然し妥協と苟合とは其主義精神如何を質すことが先決問題であつて黑白判然氷炭容れざる間柄の握手などは野合であり苟合である、雙方の喧嘩別れは結局時間の問題にしか過ぎぬ、觀方によつては袁に愚弄され飜弄された革命黨首の孫にこんな癖があり、黨員中の三羽烏にしても四天王にしても江湖放浪の志士たるよりは時めく一官を贏ち得た方が名譽でもあり都合も好いとの功利的觀念が腹一杯であつたゝめ、袁の甘言に致されて皆々と注文に嵌つた自業自得の結果ともいへるのである

□　□

私は最初から革命黨などの興廢は問題にしてゐなかつた隨て孫中山が袁に致されて失敗しやうが黎元洪が袁に去勢されて軟化しやうが支那政局の出來事としては眞に日常の茶飯事に過ぎぬ、但し此處に支那の爲め東方の爲め之を悲みこれを傷み洟涕長大息して猶ほ餘痛の絕えざるものは、四億民衆の目前に於て君父を欺て其位を簒奪し父老を欺て自ら元首の地位に据込んだ袁世凱の天地容れざる叛逆行爲である

□　□

袁を曲庇する者は曰く、支那は革命易姓の國である、袁の篡奪行爲を然かく惡み然かく咎むるとせば明の太祖朱元璋や如何宋の太祖趙匡胤や如何、更に上古に溯りて聖王と尊稱せらるゝ殷王成湯の桀王を放逐せる周の武王の紂王を誅戮せる其放伐の大逆は寧ろ袁に比して罪や重しと謂ふべきなり、袁の淸室を退かしむるや特に優待條件を制定し、皇帝の尊號と賜爵の特權の如きは其まゝ之を存置して只公に之を用ひしめずといふのみなれば歷代篡奪の人々に比して同日に論ずべからず云々と

□　□

天下に末世末法の功利論者ほど濟度し難きものはない、私は實に袁の心術の不正不義を惡むのである、君父を欺きて其位を篡奪し取つて自ら代らんとする大盜大賊の心術を以てして何處に億兆を治むる仁政の根源を求めんとするや支那四億の民衆も亦我が目前に行はれたる大逆無道の行爲を是認し彼を皇帝と尊びて何處に汝の子弟を敎へ汝の長上に事ふべき道義の根源を求めんとするや、袁をして其志を成さしめむか、三綱亡び五倫敗れ道義の世界は其刹那より常闇の淵に沈淪する、然るに假令六十七日の短日月にもせよ袁世凱が洪憲皇帝になつたのは事實である、是日本が絕對に彼が即位を承認しなかつたのは神慮であり天意であることを特筆して置く

新京取引所週報（第三十八號）

混保大豆　前週央以降豆粕、豆油の堅調を眺め奔騰して波瀾裡に越週したる市況は週初新京神社秋季大祭休會明け十九日當限八・二〇〇十月限七・五〇〇と十五錢乃至八錢方上伸して甫まり豆粕の續騰、新穀の出廻り懸念等を材料に相場暴騰を演じ當限は七十錢台を上廻りて新値を示現したりしが跡日本に於ける總動員法の發動に豆粕の騰勢一服を眺めて氣重く大巾騰落を反覆せし處週央輸出筋の買進みに證券薄の折柄俄に暴騰して當限は九圓台を突破して高値を更新し越えて二十二日には愈々納會接迫に旗埋め殺到して更に拍車を加へられ當限九・三〇〇と踏み上げて先限と漸次鞘を擴大するに至れり、週末に至るや又復歇派の狼狽崩れに當限十圓ドタと奔騰を演じたりしも高値制限に玉整理急がれて跡人氣落着き當限九五〇〇十月限七・九八〇と越週せり

	高値	安値	出來高
九月限	一〇・〇〇	八・二〇〇	一、四〇〇車
十月限	八・〇〇〇	七・五一〇	一四一

本週總出來高　四、八二八車
一日平均　一一〇車

高粱　前週末氣重く保合ひて越週したる市況は週初休會明け十九日當限六・一〇〇十月限不申と是亦六錢高に甫まり大豆市況の奔騰を眺めて上伸せしも誌他品の一服商狀にぢり安商內亦閑散に推移せし處週央以降は大豆相場の高値更新の躍進振りに硬化して漸騰を辿り週末當限六・五五〇十月限六二〇〇と夫々週中の高値を示現し跡稍歇化して越週したり。

	高値	安値	出來高
九月〃	六・五五〇	六・〇〇〇	一七〇車
十月阪	六・二〇〇	五・八〇〇	一三四車

本週總出來高　三〇四車
一日平均　一七〇車

昨日の新京賽馬
記錄破りの盛況

新京國立賽馬秋季第三次レースの第四日目は中秋節の旗日に滿都ファンを煽つて新京賽馬場近來の超滿員を呈しレースからレースへゴールドラッシュの盛況振りを見せ、遂に馬券賣上金總額三十六萬三千二百二十圓といふ新記錄を出してしまつた當日はガラ場も大いにハリキリ三萬一千三百圓と好記錄を續け、第九レースよりの搖彩票一等は壹千五百六十八圓台といふ高額でさすがに旗日競馬の賑ひさであつた

當日の馬券配當は穴もなく單勝高配は第五競馬の王震、二十二圓五十錢が最高で本命競馬に終始した

△第四日目に於ける成績は左の通りである

▲天氣晴　馬場良
▲入場人員　五九〇二名
▲馬券　三六三、二二〇圓
▲ガラ　三一、三〇〇圓

第四日成績

△第一競馬（一、八〇〇米、六頭）1神惠（二分五〇秒二）2玉寶（大差）3怒留美（大差）4金春、配當＝單五圓七〇、復1五圓二〇、2九圓八〇、搖彩票1二〇〇、四圓八〇、2五一圓二〇、等外一六圓

△第二競馬（二、四〇〇米、三頭）1駒形（三分四三秒二、2一貫（二馬身）3新松綠（大差）配當＝單六圓四〇、搖彩票1二一三圓三〇、等外二六圓六〇

△第三競馬（一、八〇〇米、七頭）1双鷄（二分四六秒三）2華䮒（首）3若登美（頭）4稚、配當—單一六圓五〇、復1九圓六〇、2九圓四〇、搖彩票1三八四圓、2九六圓

△第四競馬（一、八〇〇米、六頭）1箱根（三分四一秒一）2新京一（五馬身）3山鳩（鼻）4千利、配當—單一〇圓、1複六圓二〇、2一二圓七〇、搖彩票1五一二圓、2一二八圓

△第五競馬（一、八〇〇米、八頭）1王震（二分一六秒二）2朝洋（十馬身）3角生（大差）4大連金東、配當—單二二圓五〇、復1五圓六〇、2九圓五〇、五圓

△第六競馬（二、〇〇〇米、九頭）1新司（二分四九秒）2天嵐（三馬身）3第三連寶（十馬身）4午隆、配當—單九圓一〇、復1六圓八〇、2八圓三〇、3六圓八〇、搖彩票1一三四圓、2三八四圓、3一九二圓、等外八〇圓

△第七競馬（一、八〇〇米、一〇頭）1舞鳥（二分二七秒四）2華王（半馬身）3相生4勝駒、配當—單一七圓五〇、復1六圓四〇、2五圓九〇、3九圓六〇、搖彩票1一五六八圓、3二二四圓、2四四八圓、等外八〇圓

△第八競馬（二、〇〇〇米、五頭）1金峯（二分三五秒二）2日東福（四馬身）3華洋（大差）4新京若鷹、配當—單七圓二〇、復1五圓四〇、2六圓九〇、2二二四圓、搖彩票1八九六圓、等外九三圓

△第九競馬（一、八〇〇米、九頭）1榮生（二分二八秒二）2武光、3紅燕（七馬身）4朝日櫻、配當—單八圓四〇、復1六圓二〇、3一五圓七〇、2七圓二〇、搖彩票1一五六八圓、3二二四圓、2四八圓、等外九三圓三〇

△第十競馬（一、八〇〇米、八頭）1鵬勇（二分二九秒三）2大鹿毛（一馬身）3大響（首）4金箔、配當—單八圓三〇、復1六圓五〇、2一三圓七〇、3一四圓七〇、搖彩票1一、五六八圓、2四八圓、3二二四圓、等外一一二圓

△第十一競馬（一、八〇〇米、一一頭）1撫順（二分二九秒四）2新勇（十馬身）3除光（一馬身半）4大飛將、配當—單一七圓七〇、復1六圓八〇、2七圓八〇、搖彩票1一五六八圓、3二二四圓、2四八圓、等外七〇圓

△第十二競馬（二、六〇〇米、三頭）1大江戶（四分二秒）2轟（一馬身半）3大先飛、配當—單五圓九〇、搖彩票1六四〇圓、等外八〇圓

商況（二十七日後場）

各地株式市況

●大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿栗	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]

協和欄

網領

滿洲帝國協和會は唯一永久、舉國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり
一、建國精神を顯揚し
一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し
一、宣德達情を徹底し
一、國民動員を完成し
以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す

演劇と協和（三）

谷川孫一

私はくどくと、一つの例をあげて演劇の仕事の一分野の說明をしたが、この說明には一つの宿題が殘されてゐる。然らば如何に演劇は活動す可きか、といふことである。

東邊道といふ特殊地域を例にとつたが、都市、街、村、全滿各地を通じて、建國の理念、民族協和の理想、國策の理解を、演劇を以て行ふ。一言にして言へばかうである。

政治、經濟、文化、共に建國理想の下に統制されて、民衆は精神的慰安を失つてゐるのである。統制され失はれた生活の希望、慰安を與へることが、文化の持つ重大な任務である。このために、映畫、音樂、舞踊等々が活動を果敢に開始してゐるが、特に民族と演劇の緊密性を考慮し、文化工作に於ける演劇活動の再檢討をなさねばならぬのである。

現存せる各劇團に、地方農村（街を含む）公演を行へ！と聲を枯らすことは、無駄ではないが實行性の有るものではない。それは各劇團自體がアマチュア劇團であることに基因する。安東、奉天、四平街、鞍山、吉林、哈爾濱、農安、綏化、山海關の都市、街に於ける各々の活動は可能であり、公演され實績をあげてゐるが、今私が言はうとしてゐることは、之等アマチュア諸劇團を含む、組織的統制である。

「滿洲演劇聯盟（又は協會）」「滿洲演藝興業會社」等の、演劇統制の聲も一再ならず聽き、私も演劇統制の要を說いてきた。今日迄之が等閑に付されてゐたことは、新國家の文化行政に於けるエラーとも考察される。

現在尙、演劇運動は（文化全般に就て言へることであるが）その根幹となるべき、よるところを持つてゐないのである。政府側の國務院弘報處か、民生部か、さもなくば協和會であるか、一歩つきすゝんで滿洲弘報協會であるか、その司るべき機關さへないのである。

私は、協和會の綱領

滿洲帝國協和會は唯一永久舉國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり
一、建國精神を顯揚し
一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し
一、宣德達情を徹底し
一、國民動員を完成し
以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す

に基き、協和運動の實踐活動としての演劇てふ觀點から、一つの方針を樹立してゐる。協和會の指導監督下にあり中央本部總務部長を委員長に戴く「大同劇團」の活動が、之から述べんとする方向の一端をつくしてゐる。「大同劇團」は、協和運動の實踐者であり、同時に民衆の藝術的、娛樂的、啓蒙的要望に少くとも應へてきたのである。

その方向はさだかにされてゐるが、その活動過程には幾多の困難が横たはつてゐる。而も、劇團に對する活動の要望は、それにこたへ得べくもない老大なものである。農村地方都市、街の公演と、力に餘る活動をつゞけてきたが、その積極的なる活動も、それは演劇運動の一小部分に過ぎなかつたのである。今年度下半期、來年度の計畫にも、專門劇團としてのよき果敢なる方針が樹てられてゐるが、之は飽迄一劇團の活動にとゞまるものである。

全聯開催を目前に 應急策の觀あり
中央本部 委員異動への批判

協和會中央本部は廿七日をもつて企畫局長の變更及び中央本部委員の改委、參與十二氏の改任を發表した、之等中央本部最高首腦部の大刷新は今後の會運動進展に一段と拍車がかけられるものとみられてゐるが、全國聯合協議會をあと數日後に控へ突然發表されたこの改委、解任は多分に全聯に對する應急策の如き感も觀取され、いやしくも全國に百數十萬の會員を有する大協和會の最高意志決定機關である中央本部に左の如き愼重なる批判が加へられてゐる

一、中央本部委員會は會長のもとにあり、中央本部事務機構の上にあつて協和會の最高指導及び意志を決定すべきものであり、その人的構成は全聯時であらうと普通時であらうと常に最高權威たるべきである

一、全聯は毎年一回開催されるいはば民意暢達、宣德達情の一年間の總決算時でもあり協和會運動の經過、內情に通曉してゐる人材がこれが責任に當るべきで新たなる人容の充實は應急的强化策とも考へられる

一、十數名に亘る參與の大量解任、新任はその必要上當然であり、協和會運動の增强に適切なるものとはいへ協和會の首腦部として存在するこれ等の要職の入れかへはその必要に應じ間斷なく行はれその權威性を常に最高度に發揮すべきでありこの度の大量解任の必要が今迄放置されて來た事實を示すものである

我等が首都代表
（四）謹嚴な古老
太公望淺井庄一郎氏

「父は恐しいですねー」我等の全聯代表淺井庄一郎氏に對し法政大學出身の令息正久君（二四）は父を評してさう語つた、氏の家庭生活に於ける謹嚴な一端を偲ぶ言葉であらう、それ程に氏は嚴格な性格でありすべての事に處するに當つて愼重熟慮、然る後かくと信じたら斷乎これを實行すると言ふ〃熟慮斷行型〃の男である、淺野氏は齡五十八歲代表中の最年長者であるが、代表としての年長者のみならず長春草分けの一人、街の古老として貴重な存在でもある

氏が大陸の地に一歩を踏み出したのは今から三十餘年前、我が帝國が國運を賭して露西亞と戰つた最中明治三十七年七月であつた、次いで日露の役も終つて世は平和に蘇つた明治四十年十月長春に居住〃滿鐵マン〃として十二ヶ年を勤續、大正七年二月現在東一條通の地に建築材料商科野洋行を經營してゐた淺兒の內地引上げに際しこれを繼承、實業人となつた、あやぶまれたサラリーマンから實業界への急轉回も健實なる營業によつて隆々と發展の一路を辿つて來た

顧みる幾星霜、世界に誇る都市大新京も氏にとつては育ての街だつた、我が兒のやうに可愛いゝ新京なのである、そして公共の爲に奉仕することを自己の使命として三十餘年の長い人生行路を終始一貫今日に至つた、その功績にはまことに偉大なものがある、而して尙矍鑠、個人的には町內の細々とした面倒をみて公人としては吉野區長代理、入船町會長、入船町分會長等の重責にあつて東奔西走活躍を續けつゝあるのである、その一生は〃公共〃の一語の中にあらゆる犧牲を投じて來たと言ひ得るものであらう、ことに國都に迎へる殉國の英靈、或は傷病兵等の送迎に當り氏の姿を見ぬことは只の一度だつてない、のみならず御通夜には一回もかゝさずそして一睡もなく英靈を慰める敬虔な態度に對しては知る人々を齊しく感激せしめてゐる、區民から絕對の信賴を得てゐる事も宜なる哉とうなづけるのである、英雄に閑日月ありと言ふ氏を一名〃街の太公望〃と呼ぶ、氏が新京釣魚會の會長であることは知る人が少いやうだ、去る廿四日哈爾濱に於て第二回哈市對新京の都市對抗釣魚大會と言ふ頗る變つた會を盛大に開催、釣魚をしてスポーツの仲間に入れたことも氏の活躍にまつものであつた釣と社會奉仕それは氏にとつて三度の飯よりも好きなものであり、また餘生の全部でもあるのである、全聯首都代表として抱負を聞くと氏はかう語つた

割當てられた議案は目下消費節約を叫ばれ國民的運動として展開されつゝある石炭問題であるが石炭問題のみならず問題を檢討するに當つて議論のための議論であつてはならない、例へば家賃の暴利と言ふ一半についても單に高いから暴利だとは斷定出來ない、家主の性格、平素の行ひ、價格に對する諸情勢事實に即して檢討の後あらゆる角度から檢討の後その暴利の如何を判定さるべきであらう、飽くまで事實に即して論ぜらるべきもので、來る全聯に於ける分擔の石炭問題についてもこの心構へを以て臨む決心でなり研究もしてゐる、實行の出來ぬ議論なんて凡そ無意義である

弘報處事務打合

總務廳弘報處では來る廿八、廿九、卅の三日間國務院講堂にて本年度弘報處事務打合會議を開き各省弘報責任者全員出席、第一日星野長官及び武藤弘報處長の訓示があつて後指示事項に關する協議懇談及び各省弘報業務の報告を行ふことになつた、なほ指示事項は本年度實施のもの及び明年度の計畫に關するもので、その內容次の通り

一、人民總服役制度に關する件
二、石炭消費節約に關する件
三、物價調節に關する件
四、三大國策に關する件
五、地方新聞、ラヂオ及び映畫工作に關する件
六、情報に關する件

スポーツ

神宮大會選手 三百余名派遣
連絡委員會で決定

關東局主催第十回明治神宮體育大會關東州代表選手團派遣連絡委員會は廿六日午前九時から關東局內三階會議室で開催された、先づ成田學務課長の開會挨拶あり、引續いて神宮大會派遣選手團に就き關東局側の意向開陳ありこれに對し各委員から質問あつてのち鈴木體聯主事より「滿洲體聯はこれら選手銓衡に就いて一切關東州體協に一任する」と言明、滿洲體聯の意向を明らかにしたので直ちに選手の銓衡に着手することゝなり、學校關係は教務部並に州廳關係者により、一般は各體育委員に於て適宜折衝することゝして午前十一時連絡委員會を散會した、引續き各競技部委員會は同所で各競技種目別に開かれ審議されたが、籠、排兩球技選手は關東州チームを主體として全滿から優秀なる選手をも加へた選拔チームとして出場することに決定を見た、その他の種目は申込まで相當な期間があるので豫選會を行ひ、または推薦により決定することに意見一致したが、この選手團は總て駐滿日本大使の推薦によつて出場するが、この選手團の統監は關東州廳において一切を行ふことになつた、なほ競技委員會の結果により次の如く凡そ三百五十餘名の大選手團を派遣することゝなつた

◇學生々徒及び教員　劍道（大學高專二名、中等四名）、銃劍術（青年學校三名）△柔道（大學高專二名、中等七名）△弓道（女子五名）△相撲（中等四名）△國防競技（中等一九名、青年學校一九名）△陸上（中等七名）△排球（中等一二名、女子一二名）△籠球（中等一三名、女子一三名）△軟式庭球（中等一〇名）△射擊（中等六名）△體操（中等六名）△集團體操（中等一〇名）△學校體育指導者（男女各一〇名）△監督（一八名）

◇府縣推薦の者　劍道（一般六名、警官二名、監督一名）△柔道（一般四名、警官二名、監督一名）△弓道（一般五名、監督一名）△陸上一般男子四三名、女子一三名、監督二名）△排球（一般一三名、監督一名）△籠球（一般一三名、監督一名）△軟式庭球（一般一〇名、監督一名）△卓球（一般四八名、監督四名）

なほ其の他未決定種目は漕艇、馬術、硬式庭球、一般體操、拉式足球の五種目であるが、漕艇は大連滿鐵が協會の推薦で出場する模樣である

女子百米背泳 世界新記錄

【ロッテルダム廿五日發國通】オランダ女子水泳界の至寶コオ・キトン孃は廿五日當地で擧行された競技會で百米背泳に一分十秒九の驚異的世界新記錄を出した、こゝに從來の世界最高記錄は同國のブアン・フエングレン孃の一分十二秒九は破られた

慶應野球部長

【東京國通】慶應義塾新野球部長は二十五日石丸重治教授と決定した

六大學リーグ日割變更

【東京國通】去る廿三日明法慶立各二回戰の降雨中止に伴ふ六大學リーグ戰について左の如く發表された

（十月七日）帝大對明大一回戰一時、慶應對立教二回戰三時半（十月八日）明大對帝大二回戰正午、早大對立教二回戰二時半（十月十四日）明大對法政二回戰二時（十月十五日）早大對慶應一回戰一時半（十月十七日）早大對慶應二回戰一時半

語學第二次試驗

民生部學務司が全滿に施行する日滿蒙露各等語學第二次試驗は愈々十月初旬より約一ヶ月間左記日程により施行される

△日滿二、三等試驗　奉天市一〇・八、九、安東市一〇・一二＝一六、莊河縣一〇・一三、撫順市一〇・一八、一九、鐵嶺市一〇・二〇、二一、開原一〇・二二、二三、新京市一〇・二六＝二八、遼陽市一〇・一四、海城一〇・一五、營口一〇・一六、一七、大連一〇・一一、熊岳城一〇・一九、二〇、四平街一〇・一二＝二五、錦州市一〇・一七、一八、赤峰一〇・二一＝二五、承德一〇・二二、通化一〇・一四、山海關一〇・一八、一九、鄭家屯一〇・一六、一七、白城子一〇・一八、一九、王爺廟一〇・二〇、二一、哈爾濱一〇・八＝一一、齊々哈爾一〇・一三、一四、滿洲里一〇・一六、札蘭屯一〇・一七、海拉爾一〇・一九、北安一〇・一六、黑河一〇・一八、牡丹江一〇・一五、一六、佳木斯一〇・一九、圖們一〇・一五、延吉一〇・一六、一七、吉林一〇・一八＝二〇

△日語特等、一等試驗　圖們一〇・八、佳木斯一〇・一一、牡丹江一〇・一二、哈爾濱一〇・一三、北安一〇・一五、齊々哈爾一〇・一六、白城子一〇・一七、四平街一〇・一八、通化一〇・一九、錦州一〇・二〇、安東一〇・二四、承德一〇・二六＝二八、熊岳城一〇・三〇、大連一一・一、奉天一一・二、吉林一一・三、新京一一・一六＝二二

△滿語特等、一等試驗　哈爾濱一〇・八、九、通化一〇・一二、三、牡丹江一〇・一〇、延吉一〇・一二、新京一〇・一四、一五、奉天一〇・一六、一七、安東一〇・一九、錦州一〇・二一

△露語特等、一等試驗　海拉爾一〇・九、哈爾濱一〇・一一、一二、牡丹江一〇・一四、延吉一〇・一五、吉林一〇・一六、奉天一〇・一八、新京一〇・二〇、二一

△蒙古語試驗　齊々哈爾一〇・八、札蘭屯一〇・九＝一一、王爺廟一〇・一三、一四、新京一〇・一六、開魯一〇・一九、二〇、赤峰一〇・二二

バイアス灣上陸 一周年記念放送

【廣東廿六日發國通】廣東放送局は來る十月十二日のバイアス灣上陸一周年をトして、甦生廣東の記念放送を行ふことゝなつた、この放送は事變以來初めて行はれる對日本放送で日本時間午後七時より十分間安藤南支派遣軍最高指揮官の講演があり同七時十分より廣東治安維持會長彭東原氏も講演をなし、彭東原氏の講演は直ちに日本語に飜譯され引續き七時二十五分より十五分間音樂に移り南支派遣軍軍樂隊によつて南支派遣軍の歌等が送られることになつた

國防皇軍慰恤獻金品〔本社取扱〕

一金五萬七千一百〇〇七圓四十三錢（關東軍司令部）
一慰問袋千三百九十五個（同）
一金七十四圓三十五錢軍用家畜慰問金（同）
一金三百圓也（國防館基金へ）
一金五千八百十三圓六十八錢（駐滿海軍部へ）
累計六万三千二百九十五圓四十六錢
……九月二十六日迄の分……

家庭

コレラの豫防
殺菌力の強い酢
酒もこれに次で殺菌力がある

コレラは夏から秋にかけ、インドのガンジス河の三角洲に自然培養されてゐる菌が潮流の關係で支那の南方に來てやがて長崎とか神戸に上陸するのが常である。

日本 にはコレラ源は絶對にないが、その培養地からコレラ菌保菌者が上陸すると日本內地に蔓延して來る。保菌者から保菌者へ傳はると保菌者は大した症狀を起さないから一層の危險を伴ひ易い。

流行 時の腐りかけた食物には好んでコレラ菌が附くから、生物は攝氏六十度以上で三十分間程煮るに限る。腐りきつたものにはコレラ菌は生活不能に陷るこれは他の腐敗菌がコレラ菌を殺してしまふからである水道の水にはコレラ菌は一週から十日間生存、汚物に入つてからは一ヶ月も生存するし井戸水、泉水も同樣、但し淺い井戸の水には更に長期生存を見せる。牛乳中には十日前後、ビール、ラムネ、サイダーの中にも同しほど。

然し 酒類の中では數分間で死ぬから酒はこの頃でも安全と見てい酢の中ではすぐ死ぬから酢の物はコレラの豫防にいゝといはれ菓子の樣な糖分の多いものには余り生存しないが、生魚貝、チーズ、バタ中には數ヶ月も潛む

保菌 者のコレラ菌は體內で增殖はしてゐるが抵抗の強い人にだけは感染せず少しでも隙のある人々には忽ちコレラ症狀が現はれて來る、その保菌者の體內の菌は排泄物と一緒に體外に出、それが水や食物に移りまた蠅が盛んに菌を運んで來るから花火の樣に集團的コレラ患者が現はれる。

コレラ の豫防には煮たものを用ゐるのが、第一番に安全でコレラのワクチン豫防法も必要である。燒いたものは火が中まで全部通つてゐないから必ずしも安全とはいへい。この菌は熱には抵抗力が弱い。ふきんなども常に熱湯で洗ひ用ゐたい。遠洋の海をコレラ患者の船が通つても水の分量が無限に多く自淨作用が行はれるから比較的危險はないが內灣の水、川水、沼の水は菌に汚され勝ちであるからその中の魚類は危險と見てよろしい

腺病質の子に多い
肺門淋巴腺炎
榮養と外氣浴で治せます

腺病とか腺病質とかいふのは滲出性體質（よく體に吹き出物が出る）の子供や淋巴性體質の幼兒に結核菌が侵入して起す病症で結核の反應試驗をやつてみると大抵の場合その反應が著明に證明できる、それだからといつて、この子供は結核に罹つてゐるといふわけではなく、結核菌の毒のためにある

特殊の反應 を起してそこからいろいろの症狀をひき起してゐるのであるから腺病質の子供の持つてゐる結核菌は他人に對しては非常に弱く、その上腺病質の子供は結核菌に對する免疫性を獲得してゐるのが普通で、重複傳染に對しては強い抵抗力を示すものである、その結果、腺病質の子供は腦膜炎以外には惡性の肺結核に罹るといふことは滅多にない、さて、かうした腺病質の子供の表面に現れた症狀としては多數の頸腺腫（俗にいふぐり〳〵）を生じ鼻の孔や

耳の中など に慢性の濕疹を生じ時によつては眼瞼とか眼球などにも慢性の治り難い炎症を起すことがある。骨關、節あるひは氣管支胃腸等にも炎症を起しやすく、俗にいふ脾疳（または脾癇）＝すなはち慢性の消化不良、鼓腸、腸滿等を起すことがあるこの腺病は淋巴性體質と同じように瘦、型（肥つた型）との二つがあつて、瘦せた方には神經過敏、肥つた方には神經魯鈍を伴ふのが普通である さてこの二つの型は、概して生れてから二年、三年、四年目ぐらゐの幼兒には肥滿型が多くその後、學齡期になると瘦型に移行するのが普通である。つぎに腺病質の子供によく出る肺門淋巴腺炎は

小兒結核の 第一期の症狀、醫學的にはこれを原發症群、あるひは早期浸潤期といふが、その期を經過し第二期に移つた症狀で、診斷は非常に難かしい、ときによつては慢性の鼻咽腔炎、扁桃腺炎あるひは神經淋巴性體質と誤られることがしば〳〵である。結局レントゲンで診斷するよりほかに確實な診斷の方法がないが、これとても普通の健康體と區別するのがなか〳〵難かしい、この肺門淋巴腺炎は氣管支淋巴腺結核とも呼ばれ、腺病と同じく結核菌の毒素から起る病氣では多くは癒るものであるが、不幸にも發熱、咳嗽、寢汗等の

病狀が甚だ しいと、たとひ喀痰がない場合でも傳染の危險がある、この時は子供が何人もゐる場合は別居させる必要がある。これらの〃腺病〃そして〃肺門淋巴腺炎〃などの療法として考へられるのは、第一に榮養法である體がだん〳〵瘦せて行く子供には脂肪と蛋白を適當に與へる、普通は肝油、バターなどが用ひられてゐるようで、ある、そしてそれと同時に澤山の蔬菜、果實類を與へなるだけ鹽分を少くして石灰分の多い食物を與へることが必要である、第二の療法は日光浴である、日光、外氣などの天然の恩惠に對しては十分に身體を曝らし身體の強健を心がけねばならぬが、それだからといつて急激に日光浴を行つたり、あるひは平地、海岸地帶から高山地帶に移つたり、溫いところから寒いところに移つたりするなど嚴重に戒めねばならぬ、要するに段々身體を

日光外氣に 慣らすことが大切である、その他にいろ〳〵と結核に對する特殊の療法があるけれども、今日の醫學では確實ではないからあれこれと迷ふことは禁物だ（醫博小島弁讓氏談）

世界異聞

親子二代受け繼ぎ 古稀の祝ひに徒歩旅行

米國チャルス・ハリスといふお爺さんは七十回目の誕生祝ひに生家から卅五哩の紐育まで徒歩旅行を試み、話題となつてゐるが、ハリス爺さんの父親も七十回目の誕生祝ひに徒歩旅行をしたもので父子二代に亘る珍妙な祝ひ行事として紐育へ着いた時は大歡迎を受けたと

子供の玩具は 七千年以前から

いま世界中の子供がもつガラ〳〵玩具は、五千年の昔メソポタミヤの都でも使はれたと米國の老古學者マーチン博士が發表した。その分布も擴大であるが、同博士の發掘したものは現代のものと殆ど構造は變らないといふ。

名刺の交換は 目上が先き

初對面の人に對しては必ず名刺を出さねばならぬと決つてゐるものではありません、我國ではやゝもすると名刺の安賣をする習慣がある樣ですが西洋では名刺の交換は將來の親交を結ぶ意味ですから輕々しく交換はしません。單に姓名を知らせるだけの場合は名刺を一見してすぐに返還します、交換の場合は目下の方から先に出し、目上の者はその名刺を見てから自分の名刺を渡します、我國では大體これに依つてよからうと思ひますですから地位の高い人とか目上の人に名刺を出しても失禮にはなりません。併し地位の高い人に對して何等紹介者もなくいきなり名刺を出すことは愼まねばなりません、又地位の高い人は名刺を出さぬこともありますからそれも心得おくことが必要です。

家庭常識
婦人の靴下洗方

絹や毛製の靴下はあまりもまずにアルカリ性の弱い石鹼でブラジ洗ひするのがよい。乾かす時は木型又はブリキ型に穿めて乾かすのが理想的である。婦人靴下で注目することは編目を引掛けてヒキワリを作らぬこと、切目が出來るとそこから順々に編目がとけてゆるめることとなるから靴の內部などに小石を入れたり革の破損部がないやうにしておくこと、汚れは甚だよく目立つから汚れをつけないこといよ〳〵洗ふ時には輕く振り濯ぐだけにして揉まないこと絞らずに水を切ることが大切です。

貧血症によい
肝臟の食べ方

貧血症や腺病質の方に肝臟食をおすゝめいたします肝臟は、造血成分としての鐵銅などの無機鹽類のほか、ビタミンA、B、Eを多量に含んでをります、只少し臭ひがあるので、食べ辛いといふ方がありますが、次のやうな調理によつて美味しくいたゞけます

（1）鷄の肝臟なれば大して臭味のないものでありますが更に葱、生姜のやうな食品を使ひますと、臭味の調和がえられます。例へばモツ燒きをする場合玉葱と肝臟を交互に串刺しとなし汁には生姜の汁を少量加へておきます。又カレー粉を使つてカレーにしたり、或は又バターでいため、胡椒少しを加へることも、臭味を去る一法です。

（2）牛豚の肝臟は、鷄よりも少し臭ひますが、これも豫め熱湯で、ボイルしてゆでこぼしますと、ずつと臭ひがなくなります。かうして前と同樣玉葱などを添へて調理したり、或はバター、ベーコン脂などでいためれば少しも臭ひがありません。或は又ゆでた肝臟を擂りつぶして、これにマヨネーズ、玉葱、鹽、胡椒等を配してサンドウイッチを作ることも面白いと思ひます。又玉葱と共にバター、ベーコン脂でいためた肝臟を種にして、オムレツ等を作れば子供などに喜ばれるでせう。

明日は晴？雨？
百×發×百×中×法
素人の天氣豫報

ハイキングに出て雨に降られること位いやなことはない、この雨が降るか降らぬかの天氣豫報が、家庭で簡單に家具を使つて出來る、しかもそれが、百發百中と云ふから藤原博士には誠に濟まん話である家具といふのは台所用品で、冷藏庫とコップ一個、方法はコップの中へ水を一杯入れて前の晩から冷藏庫の中へ入れ置けばよいのである、翌朝になつて、冷藏庫を開けてみる天氣であると、水を入れて置いたコップの外側が全部細かな水蒸氣で白くなつてゐる、雨の場合は、水蒸氣が水玉になつて流れてゐる。即ちコップの外側が水で濡らしたやうになつてゐる。この水がコップの下半分を覆つてゐると、晝から半日雨が降る。全部であると一日中雨が降ると云ふ豫報である。これは、或る有名なクラブのバーテン氏が十年ためして、一日も間違つた事がないといふ保證づきのものであるから、一つ試してみては如何。電氣で自動的に氷を作る冷藏庫であると出來ぬが普通一般に使用されてゐる冷藏庫であることが必要。コップは何でもよいが、なるべく無地で大きいものがよい、ビールを飲むジョッキであると一層ハッキリするといふことである

夜空を旅する
渡鳥の話
小供にきかせる話

暑い も寒いも彼岸までーそのお彼岸もすぎてだん〳〵秋が深くなつてゆくと毎年「渡鳥」の話が出て來ます。――つばめももうぢき南のはうへいつてしまふだらう。そしてガンやカモやツグミなんかが北の方からやつて來るだらう――などとおぢいさんの話してゐるのをみなさんはきいてゐるでせう。むかしは渡り鳥がある季節になるとふいにどこかへいつてしまつて、またある季節になるといつの間にかどこかから歸つて來るのを大そう不思議がつてゐました、そして一體どこへいつてゐるのだらうと、いろ〳〵考へでみました。だから支那などではつばめは泥の中にかくれて冬を越すと考へてゐました、またわが國でもホトトギスやツバメは大きな木の洞穴に入つて冬を越すのだと考へてゐた時代もありました。けれどもだん〳〵科學が進歩して來るにつれて渡鳥はたゞ冬を越すためによその土地へ移つてゆきまた春が來るとまたもどつて來るのだといふことがわかつて來ました。

それ なら渡鳥は一體なんのためにある地方からよそへ渡つてゆくのだらうかといひますとこれはなか〳〵むづかしい問題でいろ〳〵の學者がむかしから研究をしたのですが確なことはまだわかつてゐませんけれどその中で一番信じられてゐるのは「食物をもとめて渡るのだ」といふ說で、それによると冬が來ると、食べものの虫や木の實がなくなつてしまふ、そこで食べものをさがして新しく生れた子供をつれて南の方へ移つてゆくことが長い間の習慣になつていつか冬が近くなれば南のはうへゆくくせがついてしまつたのだといふのですが、一年中いつでも食べもののある熱帶地方の鳥はあまりよそへ渡つてゆくことはないので、渡り鳥といへば大ていは寒い地方、それから溫帶地方の鳥に限つてゐるのも面白いことだといはなければなりません、クツグミも渡鳥〃ツグミも渡り鳥で秋がふかくなると北の方から群をつくつてたくさんとんで來ます。

ここ ろでみなさんは渡り鳥が大群をなして南のはうへ渡つて行つたり北の方から渡つて來たのを見たことがありますか？たまにはあるでせうが大ていの人は見たことはないでせう。それといふのは渡り鳥は大てい夜とんでいつてしまふからです。もつともツバメだとかカモだとかヨタカだとかといふやうな羽根の强い鳥は晝とんでゆきますが、しかし大ていは夜とんでゆくのです。なぜ夜とんでゆくのかといひますと夜なら恐しい敵におそはれることもなしにとべる上、晝は安全な所に休んでゆつくり食べものをあさることが出來るからです、けれどもその反對に夜霧にまかれ、燈台の火に惑はされるといふやうな災害を受けることも少くありません。ヨーロッパのヘリゴーランド島の燈台へ一夜に一萬五千羽ものヒバリがつき當つて死んだことがありました、わが國でも津輕海峽の尻屋崎の燈台で春秋の霧の深い晩にとても澤山の鳥がぶつかつて死ぬことは稀でないさうです。

次に 渡り鳥はどの位遠くへとんで行くのかと云ひますと、只住んでゐる地方の山と平野との間を渡るだけのものもあり、ウヅラのやうにわが國のうちで北のはうから南のはうに渡るだけのものもあれば、またツバメのやうに、日本、北支那シベリアあたりから冬になるとインド、マレー、オーストラリアあたりまでもとんでゆくものもありますが一ばん遠い旅をして冬を越すのは「北極アジサシ」といふ鳥で、この鳥は北極と南極との間を每年いつたり來たりするので、北緯七度半の邊で卵を生み子供を育てゝやがて南極へゆくこの南極と北極との間を旅するのに費すのは約廿週間で、この廿週間に二萬二千マイルを渡るのですから一日平均百五十マイルほどとぶわけです

◇

つぎに渡鳥はどのくらゐの速さでとんでゆくのかといひますと、大體次のやうな速さでとんでゆくのです。

▲カモ一時間九十マイル。▲ツバメ同百八十マイル。▲ウヅラ同三十八マイル。▲カハラバト同二十六マイルから三十三マイル。▲傳書バト同平均三十五マイル。

これからみてもその速さは相當に速いものでカモやツバメ等は數時間で北海道から九州までとんでしまふ筈です

けふの番組
廿八日（木曜日）［M・T・O・Y 新京放送局］

東京無線

朝

六、〇〇（新京）建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニュース
六、三〇（大連）中等滿洲語講座
六、五五（奉天）朝の修養 軍隊を慰問して 秩父固太郎
七、二〇（大連）朝の音樂（レコード） 橋本きよ
フリュートとハープの爲の協奏曲ハ長調 モーツアルト作曲
フリュート マルセル・モイーズ
ハープ リリー・ラスキン
コッポラ指揮 コンセル・ラムルウ管絃樂團
第一樂章アレグロ
第二樂章アンタンティーノ
第三樂章ロンド
八、二〇（新京）氣象通報
八、二五（新京）建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
一〇、〇〇（大、新）經濟市況
一〇、〇五（大連）幼兒の時間 オモチヤアソビ オモチヤノオ國 トイタラブ
一〇、二〇（安東）家庭の時間 建國體操の體驗 三田素堂
一〇、四五（哈爾濱）家庭メモ

晝

一〇、五〇（哈爾濱）料理獻立
一一、三五（大連）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報
〇、〇一（新京）晝の演藝 歌謠曲（レコード）
一、愛の幌馬車 霧島昇
二、瀧の白糸 音丸
三、晴々街道 上原敏
四、里戀峠 田端義夫
五、娘船頭唄 三門順子
六、國境子守唄 樋口靜雄
七、潮來夜船 北廉太郎
八、旅のつばくろ 小林千代子
〇、三〇（東、新）ニュース
一、〇〇（大、新）經濟市況
二、〇〇（東京）經濟市況
三、〇〇（東、新）ニュース
四、〇〇（新京）氣象通報
四、四〇（大、新）經濟市況
五、二〇（奉天）ニュース
「鮮語」

夜

（奉天）演藝「鮮語」
六、〇〇（東京）子供の時間 お話 飛行機のお話
六、二〇（東京）コドモの新聞 海軍造兵大尉 松浦陽惠
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座 櫻木新吾
七、〇〇（東、新）ニュース、（新京）告知事項、今晩の番組
七、三〇（新京）國民の時間 全國聯合協議會について 協和會中央本部長 橋本虎之助
七、四〇（東京）浪花節 喧嘩高國枝完二原作 春日井梅鶯
八、一五（東京）長唄 橋辨慶 唄 杵屋六左衞門 同 中村六廣 同 中村六松 三味線 杵屋六一郎 同 杵屋寒玉 上調子 杵屋彌三郎 他囃子連中
八、四〇（奉天）講演 アジア大陸南北文化の緩衝地帶としての滿洲（一） 白柳秀湖
九、一〇（奉天）尺八獨奏 琴古流本曲 鶴の巣籠 名和啓重
九、二〇（奉天）歌謠曲 歌 樽美澄子 伴奏 BYアンサンブル
九、三九（東京）時報・ニュース・ニュース解說
（新京）ニュース・氣象通報・告知事項・明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

學藝

戲曲

日出（三十三）

曹禺作　大内隆雄譯

顧　（惜然）どうしてなの？

露　あなたが一日一日と道理に構つた生活をなさつて行くのをお祝ひするのよ、今はもうあなたは胡四さんについて「三從四德」つてことを仰言るんだもの！

顧　（眼をパチクリさして）まあ、ぢやあなたは私をいゝ加減な、ふしだらな惡い女だと思つてたのね？

露　でも、顧八奶々、「三從四德」てことを仰言るのならば、あなたやつぱりもう一度花嫁の輿に乘らなくちやいけないわ、胡四さんと結婚だ風だと言つてきちんと結婚をしなくちやいけないわよ！

顧　（あまりよく判らず）あなたは私と胡四と結婚することを仰言るの？（大きく首を振り）まあ、結婚なんてこと言はないでよ！結婚前からこんな風に私に對してゐて、それで結婚したらもう見棄てられてしまふわとても駄目だわ！今の文明式の結婚なんて何にも役に立たなくてよ、あの人氣が變つたら直ぐに辯護士を呼んで來て私を見棄てゝしまふでせうよ。あの以前私が死んだ人と結婚したのに比べたつて比べものにならないわ。あの時だつて私を太々などと言つてゐたわ、花嫁の輿に乘つて來た太々を高く持ち上げてしまつてよ自分で花轎に乘つてきた女房を要らんなんていふ、ほんとにそりや白晝の夢だわあゝ、あなたは美しいわ、でも、今…（感慨深げに）あゝ……白露さん、あなたは賢いんだわ、あなた結婚が何が面白いと思つて！何の意味があると思つて？

露　（溜め息をつき）結婚も不結婚も何の意味もないわ（考へて）でも私いつも斯う思ふの、立派な愛人を自分の夫にしてしまふなんてことでいつぱいだつたわ、今では私胡四を好きになつてるでせう、もう胡四のことでいつぱいなのよ。ねえ娘はあゝで、私に斯うでせう、これは遺傳かも知れないわね！（自分が又新しい言葉を使つたのが甚だ得意なのである、不自然に駭をする。）

露　でも八姐、あの大學を出られたお孃さんとあなたの結婚と何の關係があるの？

顧　あゝ、それ、それ、それを言ひ忘れてたわ、（忽ち非常な秘密だといふ風で、）私はそれを承知しないの。それに私は、怕いの、結婚したら、どうなるでせう、それに私の娘のことあなたも御存知でせう――

露　あの大學を出られたお孃さんのこと？

顧　さうよ！

露　あの方がどうかして？

顧　（こゝにも道理ありと）あの子隨分はつきりしてるでせう、まるで私の娘らしくないのよ、私の娘は本が好きで、耶蘇を信じてゐて、慈善事業が好きなのよ、何だかんだとやるのよ。私はさうぢやないの、私は前に邱が好きだつた、もう邱のこと惜しいやうな氣がするのよ。

顧　（もとより露の言葉をよく解せず、しかし大體さうだらうと意味を察して、そこで――）さうよ、私もさう思ふのよ、ねえ、御飯を食べる、ダンスをする、二人は結婚しなくたつて仲好く出來るわ、それが一旦結婚をすると――（胡四が良心のない夫だと氣がついたやうで、思ふ通りにも言へず）いくらしやべつたつてこんなこと何にもならないわ、胡四が何と言つたつていゝわ、だから、あの人は私に結婚しようといふ（手振り足振り似しながら）あなたにお話するけどね、娘は胡四にとつても反對なのよ――犬も私にもわかつてるの、それはむろん胡四が私の金を使つてしまひはしないかと心配するのよ、それにね私があの人と結婚したら、娘の年齡があの人と、あの人と…あゝ、あんまり違はないのよ、だから娘に何てあの人を呼ばせたらいゝでせう、私だつてこの點辛いわ。

露　（欠伸をする、話を聞くのが少しうるさくなつてゐる）でも胡四さんが毎日斯うあなたに濟まないことしてたら、あなただつてあの人を忘れてしまふでせうよ

顧　（甚だ自負して）それが愛情なのよ！私だつてあの人が怠け者だつてことは知つててよ、とても見込みがないことも、でも私は潘四爺に何か仕事を探してやつて下さいつて頼んだの、潘四爺は今經濟界が逼迫してゐる、私のために銀行で十五人やめさしたつて言ふの――いや、二十人だつたかな、いや、十五人？二十人？えつ、まあ十何人だわ――そんなにやめさしてあの人にロをつくつてやるつてのよ。でもね、あの人は月給が安いのが嫌なんぢやなく働く氣持がないのよ、二日出ただけでもう休んでるの怠け者で見込みがない、仕様がないわ――あゝ、可哀さうな人！私が見てやらなかつたら誰が見てやるでせう？（宇宙の眞理を發見したといふ風で）うゝん、愛情！私前にはわからなかつた、今やつとわつて來たのよ。

夜の港（下）

――隨筆――

西谷正夫

波止場の待合室に白い木槿に似た花が置いてあつた。青白く疲れて果敢なげに萎んでゐた。濁つた色硝子をとほして細かなセンジュアルな悲しみがすつかり暮れてしまつた港をつゝみ始めてゐる、港の弱いためいきが波のうへに重なつて深い陰影をちらつかしてゐるのも可憐に寂しい。夜は眞紅に羞恥らひながらすつかりオレンヂの帷を下してしまつた。生ぬるい潮風が私の脈搏を靜かにおさへてくれる。うるんだやうな水銀燈が海に點々をうちはじめてゐる。懶げな波のうねりが青ざめた月光に埋くまつて埠頭をはなれてゆくボートを、ゆすつてゐる。ふりそゝぐやうな銀色の光である。ふつと射るやうな纖いルビー色のボートの灯が波の間にちらつく。

私はいまごろ初めてきみ子の性格をおぼろげながらアウトラインだけを知るやうになつてゐた。小さい囀る紅雀でもあつたし、そんなときは小さい手が、あたゝかい唇が、おづおづと私を求めて、嘆息の間から私の祕密をきゝとらうとしてゐた。それからある時は全く焔の薔薇のやうに私の腕の中に身を投げてきた。

そんなとき私は、「まだ十分にエロオスの花は咲かないのだからね」とかすかに笑つてやつたものである。私は記憶の苦い果實を噛みしめ乍ら、心に燃え立つてくる君子への愛情を苦笑せずにはゐられなかつた。

縺れた幽暗い幸福な搖れるやうな。眞實彼女への切ない思慕であつた。

過ぎ去つた青春の快樂ではあるが、あわたゞしい生活のめざめであつた。

藍色と黄金との小夜曲であつた。泡沫のやうな夢ない喜悦でもあつた。

冷酷な祕密の抱擁であつた私は絶望の怖れを抱き乍ら偶然を窃んでみたかつた。淋しいきみ子への記憶である。

やるせない切ない思ひで私は船室の中で、まどろみかけてゐる。警笛が陰氣に響いてくる。しんとした出帆までのひとゝきである。

私はいやらしい記憶を辿らなければならなかつた。みすぼらしい藤電球が遠い桃色の空氣をちらちらさせる。しつとりした夜の闇が、うす明るい月光のなかに、はかなげに漂つてゐる。ひたひたと溢れこぼれるのは、靜かな涙と追憶である。溢れた生活の色彩に、私の目覺めたと自負してきた意識が、つめたく浸されてゆく。

私の意識はいつの間にか盲ひた闇を手探りで、紅い珊瑚を求めてゐた。

私も嘗ては、この人生ほど明るい素朴なところはないと思つてゐた。これほど清らかな、あでやかなところが、またとあらうかと、思はず熱いためいきを洩らしたものである。青い田園の、明るい胸につらなる愛情の花蠟燭。そして二人は紫いろの畑の上を、まつ青な自然界の美しい動物として、うすあかい平原を、清らかな思慕であたゝめたものだつた。

私の人間的の思索はこの時から始まつた。私はすべての人生の哀憐をふみにじつた。私は地面を強く踏みつけて濠々とする場を立つた。私は日に日に重たい沈澱した意志に全く壓倒されていつた、重壓する、巨きな得體の知れらいまつ黒な恐怖が狂つたやうに、私の身内を力なく、あるときは潮のやうに私を押し包んだ。

疲勞し、困憊し、幻惑されて私の見上げる大空には、また別の暗い人生が口を開けて待つてゐた。

私は玻璃の衣裳をぬぎすてた、私の上に、しみじみとみつめる心の生長が訪れてきた。あゝそこには、どのやうに苦しい鬪ひがあつたことだらうか、私はいま自分の成長を思つてゐる、吹きつけてくる永遠の感謝である、私は自分の人生を更に美しく色彩づけるためのものをひたすらに求めてゐる。

私は起きあがつて船の窓をあけた。

登みきつた夜空である。船はいつのまにか埠頭を離れて渚の灯が美しい焦點を畫き出してゐる、み上げると美しい星の市街である。地上から寄せる思慕も知らぬげな、冴え冴えとしたきらめきである。

苦しいやるせない、さりげない醉ひごゝちである。

あゝしかし私はこの離別された星の中に、輝かしい未來をみた。

そして私の生活に敗れた晩歌の伴奏をかなでゝゐるやうでもあつた。

私は靜かな波のうねりを感じ乍ら、疲みきつた生活を泥濘のなかに新しい息吹で打立てゝみたかつた。

私は孤獨なのであらうか。がらんとしたつた一人なのか。がらんとした部屋に私がいま一人でゐるやうに、人生の焦躁の中に一人なのか。

吹きつのる雨風のなかに一人なのか。

私は身動きもできず、じつと一點を凝視してゐる。あの一切を忘却した、困憊した爭鬪の中に私は遂に一人であつたのか。

私のうへには色褪せた日の光りしか注がないのであらうか。

絶望の畏怖が重苦しく私の體を匍匐つてゆく。

爆撃機　青

インテリ文藝

中野重治「空想家とシナリオ」（『文藝』十月號）

前號で完結と思つてゐたら、それは編輯者の間違ひだつた由。この號で完結が正しいさうである。

この號では主人公がどうやら借金をし、汽車に乘つて郷里に向ふ、その車中でこれから書かうといふシナリオについてあれこれと空想を逞しくする、その話が書いてある。シナリオといふのは、「本と人生」といふので、紙、活字、印刷、製本……さうした色んな場面、場面を構想する。

まさにインテリ文學の一つの極地を示した一作であるそれだけのものとして讀めば、相當な力作であつたと言ふことは出來る（御垣衛士）

書架　青

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△斷層（第四輯）風見馳馬村男「戰場の瞳」東郷里村「波紋」「一夜」相原繁「移民」外に詩を載せてゐる（撫順市西公園町工市立圖書館内、撫順文學研究會、三十錢）

△大空（八月號）航空講座特輯、外に大内隆雄譯「空に怯ゆる支那」がある（新京中央通六一國防會館、滿洲飛行協會、二十五錢）

△崖つぷちの歌（坂井艶司著）滿洲に在つて清純な詩情をゆたかな詞向に盛りうたふ著者の處女詩集、大册美裝詳しくば別項にゆづる（大連市秀月台九七ノ一ノ四、作文發行所、一圓二十錢）

△短歌素材（九月號）短歌雜誌、岡村喜三英氏の講座がある（横濱市保土ケ谷區岩間上町岡村方、短歌素材社、二十錢）

△滿洲婦人新聞（九月二十一日號）（大連、滿洲婦人新聞社）

△金融經濟月報（七月）（滿洲中央銀行調査課）

△業務資料（九月號）（滿洲電信電話株式會社）

△滿洲評論（九月二十三日號）九・一八記念號として酒井知夫「滿洲工業建設の現段階」居石實樹「滿洲における工業立地について」の兩論文を收む（大連市、滿洲評論社、十五錢）

△滿洲讀書新報（九月號）渡部榮「ッ有明のわかれ物語〃に就いて」その他書評等（大連市水明町一九、滿洲讀書同好會）

國都醫院案内

本欄一手取扱 満洲國通信社

大森医院 一般外科・内臓外科・痔疾性病 新京永樂町二丁目 電話③四七四三番

浜田医院 内外科・花柳病・皮膚科 新京三笠町一ノ二六 電話③二八七三番

中野医院 内外科・眼・皮膚・性病科 興安大路五〇二 電話②一七〇一番

外科性病 上山醫院 入院随意 朝日通廿一番地 電話②五七九五番

長岡医院 皮膚・性病・外科専門 電話②二九五八番

吉利外科 外科・整形科 中央通り四六 電話③三三四九番

順天医院 内外科・レントゲン・産婦人科・物療科 院長醫學博士小橋茂穂 新京驛前 電話③三八九〇

中市医院 産婦人・花柳病・内科 病室完備 満鉄病院東門前 電話③二九〇二番

畑医院 内科・性病・産婦人科 入院随意 電話②三二一〇番

緑医院 内科・小児科 醫學士住吉勝也 入院随意 長春大街 電話②五

興安病院 内科・小児科・外科・性病科・X線科・物療科・産婦人科 醫博吉田秀雄 興安大路興亜街角 電話代表②五九一一番

折島医院 内科・小児科 新京通化路二〇二ノ九 電話2二二九

槙医院 小児科・内科・花柳病科 病室完備 興安大路二一五 電話②一五八一番

深町医院 内外科・小児科・レントゲン・物療科・性病・耳鼻咽喉・産科・婦人科・皮膚泌尿科・各科専門 院長醫博深町穂積 新京朝日通 電話③六六六八番

沖津医院 産婦人科・外科・性病 醫博沖津 新京室町二ノ二 電話③五六八九番

杏林堂医院 内科・小児科(専門) 往診随意 吉野町二ノ二 電話③二五二〇番

肥後医院 産婦人科・花柳病科 入院往診随意 内科・小児科 院長肥後弘子 ダイヤ街老松町朝日通 電話③五七〇九番

松本医院 内科・小児科・泌尿生殖器病・肛門病科・皮膚病科 入院随意 往診 日本橋郵便局前 電話③三七五六番

鈴木病院 産科・婦人科 醫博鈴木紀 病室完備 入院随時 電話八八七番

田島医院 産科・婦人科 女醫田島静子 新京興安大路四九 電話②二六〇七番

康徳医院 産婦人科・婦人内科・花柳病科 女醫柴田すき 吉野町四丁目廿一 電話③五三九七番

三谷医院 呼吸器・胃腸病・レントゲン科 入院随意 新京崇智路一〇八 電話②四八六九番

同仁医院 皮膚科・性病泌尿科 醫博市橋貞之 新京富士町二丁目 電話③二六〇六番

早川歯科 外科・レントゲン設備 新京室町二丁目七 電話③三二九六番

佐野歯科 日本橋通り新京ビル 電話⑧二三六五

林歯科 院長林久仁 崇智胡同一〇

山崎歯科 第一醫院 公園前 電話五八〇三番 第二醫院 大同大街海上ビル二階 電話②三七五〇番

堀山医院 産科・婦人科 入院随意 産婆派遣 新京蓬莱町一ノ五 電話③三一八〇番

豊楽堂医院 花柳病・肛門病科専門 豊楽路公設市場入口 電話②三二九七番

太田医院 小児科専門 入院随意 新京神社前 電話③三八三九番

小児科 浅井醫院 入院随意 新京崇智路一六 電話②一六〇五番

古野医院 小兒科専門・レントゲン科 入院随意 新京神社前 電話③五二四三番

小児科 長春醫院 院長徳丸 新京神社 電話③六二四一番

知識眼科 醫學士知識古 入院随意 新京大和通 電話②六六四六番

堀田医院 各科往診部 朝日通り 院長堀田文 電話三一五八一九番

伊藤医院 内科・小児科・皮膚泌尿科 院長伊藤 電話二一三八三二番

中山医院 新京錦町二丁目七 電話呼出3三二九番

ヤナギ歯科 中央郵政局前

羽牟眼科 新京祝町三ノ三 院長羽牟武志 電話三一四二五五番

亀川歯科 新京祝町二丁目 電話③三四五八番

市村歯科 新京吉野町一丁目

山口歯科医院 院長山口綾乃

當業科目
新疊・表替
上敷・疊床
備後表
其他材料一式
新京曙町三丁目十八番地
兒玉疊商店
(電話3 二二九〇)

各種高速度鋼　高級炭素鋼
各種工具鋼　タングステン鋼
各種構造用鋼　ダイス鋼
各種ステンレス鋼　耐熱鋼
各種鑛山用鋼　各種製品

滿洲國・關東州・朝鮮・北支
總代理店

株式會社 福昌公司
新京特別市八島通四二
代表電話長③三八一一番

哈爾濱支店 哈爾濱市埠頭區商務街一四
新京支店 新京特別市八島通四二
奉天支店 奉天市大和區揚武街三段第一三
撫順出張所 撫順市東三條通一四
鞍山出張所 鞍山市北四條町一
本社 大連市山縣通二一三
本社 奉天市大和區揚武街三段第一五
青島支店 青島市大港沿
北京出張所 北京市東城霞公同府一五
天津出張所 天津市日本租界秋山街一四
上海出張所 上海市寛浦路正金ビル

行かう秋の郊外へ
浄月潭探勝會とハイキング

◇期日　十月一日
◇ハイキング
△出發午前九時(驛前)石碑嶺までバスで行き、それより秋色醂な野道を浄月潭までハイクして午後二時頃浄月潭に到着、探勝會班と合流して午後三時浄月潭發バスで歸宅
△募集人員　五十名
△會費　大人一圓五十錢、小人七十五錢
◇浄月潭探勝會
△出發午前十時(驛前)
△午後三時浄月潭發歸宅
△募集人員　百五十名
△會費　大人一圓五十錢、小人七十五錢
△催物　1、婦人子供小運動會　2、福引(參加者全部に洩れなく呈上)　3、寶探し　4、滿人小演藝、手品等、浄月潭に賣店、お茶の設備あり
◇申込所　新京觀光協會(電3－四九四一)辨當各自持參(但し前日迄の申し込み者に限り特に用意し當日朝出發前にお渡しします、代金五十錢)【寫眞は秋色深き浄月潭】

鐵路に散る　神經質を苦に

二十七日午前八時新京驛發列車が小南關驛を過ぎて間もなく線路上に三十五、六才の邦人轢殺死體あるを機關手が發見警護隊に屆け出た、係官が急行して檢證した結果、胴體を眞ッ二つに轢斷されてをり懷中してゐた遺書により右は興安大路四一〇泰平洋行西信一氏方梅林義一(三六)さんで、西信一氏の屆出により目下同人の行方を搜査中のもので、日頃神經質を苦にしてゐたところから厭世覺悟の飛込自殺を遂げたものとみられてゐる

御厨關東局監理部長東上

御厨關東局監理部長は新任挨拶かたがた當面の諸問題につき中央と打合せのため廿七日午後六時五十分發列車で東上

崩れた"自粛"親心子知らず
ネオン街の浮れ者　インテリが多い
不良者に代つて漸增

國都の燈火管制が制限解除されて五日間、夜の巷は赤に或は靑にとネオンの光芒に色彩られすつかり明るくなつた、そして人々の心にまで反映し浮き浮きしたものが街一杯流れ、ことに夜深まると共に歡樂街から吐き出される大虎小虎の群はぐつとその數を增し頗る喧騷を極め顰蹙させる情景をさへしばしば巷に繰り展げてゐる、勿論燈火管制の制限解除は大いに働いた後の適當な慰安にと當局の親心によつて贈られたもの、しかし慰安には自ら限度がある、一段の自肅自戒をと條件を附したのも決して浮かれるためのネオンではなかつた筈である

ことにかうした巷の喧騷な情景を描き出すものゝ多くが從來はいはゆる街の與太者とか不良徒輩によつてなされたものであつたに反し最近は當局の徹底的な取締りによつてかうした徒輩は影をひそめ變つて民衆の指導的立場にあるインテリー階級に見受けるもので日と共に漸次增加の傾向にある

時局下インテリー層の一段の反省を要望されると共にこれ等自覺の下にする惡德行爲者に對しては斷乎たる鐵槌を下すべきだとの聲が高い

許婚を嫌つて抗議の家出

二十七日警護隊新京驛詰所に奉天八幡町三菅原義男氏は長女保子(二一)二女次枝(一六)さんが二十六日午後三時頃映畫を見に行くと家人に告げ外出したまゝ新京に向つた形跡があるので保護方を願ひ出た、家出の原因は保子さんが最近許婚と擧式することになつたのを嫌つて同情を寄せる妹次枝さんとゝもに兩親へ抗議の家出とみられてゐる

空の切符難
京城、新京就航で緩和

日滿政治經濟の緊密化に伴ひ新京東京間飛行機を利用するもの著しく增加し二週間先の座席は賣切れといふ旅客の輻輳に航空會社は嬉しい悲鳴をあげてゐたが十月一日からは滿航自慢の優秀機ユンカース八六型十人乘が從來の日空の日滿定期と雁行して新京京城の線に就航することにより新京の座席管理は東京直通一般一、福岡七(從來三)京城三奉天五(從來三)となり問題は玆に漸く解消することゝなつた

食糧品貯藏會社役員決定

過般設立された新京食糧品貯藏株式會社役員は左の如く決定した

事務取締役武尾彌(日本水產技師)取締役井野須哉(同事務取締役)三浦計(同新京支店長)中部幾次郎(林兼商店社員)竹村芳雄(同新京支店長)直川岩吉(新京卸賣市場重役)監査役關屋悌藏(副市長)栗田千足(生活必需品配給會社企畫課長)

後醍醐天皇御六百年式典祭

【東京國通】後醍醐天皇神去りまして廿七日は六百年、興亞非常の秋に迎へて吉野神宮をはじめ吉野南山その他各御遺蹟、勤王の將士を祀る社寺等を中心に全國津々浦々國を擧げて建武中興の御鴻業を敬仰し、御靑史を偲び奉つたが、この日宮中皇靈殿に於ては午前十時天皇陛下御親拜の下に嚴かな六百年式典祭の御儀を行はせられ　皇后陛下をはじめ奉り各皇族殿下の御拜禮あつて御儀は終了させられた

東京市に忠靈塔を建設

【東京國通】興亞聖戰に參加し幾多の功績を殘して戰歿した勇士の英靈を永久に慰めるため計畫されてゐた忠靈塔建設について東京市では廿六日銃後對策委員會理事會ならびに同委員會を開き協議した結果、具體的方法として東京府、市商工會議所が中心となり忠靈塔建設團體を組織してこれに事業を行はしめる方針で、府市より補助金を支給し六百五十萬の市民からの寄附金等總工費二百萬圓で靖國神社附近か神宮外苑の如き聖域を選定して建設し、市民が常に森嚴な忠靈塔を仰いで亡き勇士を偲び勳功を忘れないやう努めることになつた

財布がない!

佳木斯市向陽大街採金會社員眞崎哲雄氏は廿五日朝來京、日之出町二丁目六協和旅館に投宿二十七日朝宿泊料を支拂はうとして協和服上衣ポケットを見ると入れて置いた財布(現金三百圓)が何者かに竊取されてゐるのに氣付き中央通署に屆け出た

日滿支聲の握手!(三十日完成祝賀式)
延長二千七百粁　世界一地下ケーブル　足掛け六年遂に完成

日滿支通信ブロックの先驅となつた日滿有線ケーブルはわが國が世界に誇る無裝荷搬送式多重通信回線として昭和九年着工以來足掛け六年、總工費四萬圓を費して東京＝奉天間總延長二千七百キロの超工事が完成、既に一部は裸線を使用し昨年二月には大阪＝奉天、本年六月には東京＝奉天、福岡＝奉天、更に七月には大阪＝天津間の通話が同ケーブルによつて假開通してゐたが工事完了と同時にこれを本開通とし、更にこの外大阪＝奉天二番線、福岡＝奉天同盟通信社專用線、大阪＝奉天三番線、東京＝奉天、福岡＝奉天及び東京＝京城、大阪＝京城の各線が增加され同時に大阪＝奉天三番線は一般民衆用の寫眞電送線として專用、東京＝奉天、福岡＝奉天間は國產印刷電信機による電信回路の專用として使用されることに決した

同ケーブルは奉天より滿洲は滿洲電々の回線に、北支は華北電々の回線に連絡し滿洲各地、北支各地と聲と聲の握手が出來る譯であるが、地下ケーブル二千七百キロの工事は世界隨一のものであり、來る卅日ケーブル完成祝賀式が日本朝鮮滿洲三箇所で行はれるのを機會に遞信省は同ケーブルの製作に當つた日本電氣、藤倉電線、住友電線三會社に感謝狀を贈呈することになつた

仲秋節に賑ふ滿人街

神宮鄕軍選手代表決定

本年度明治神宮體育大會に在滿鄕軍代表として派遣する選士決定の〃神宮大會鄕軍選士第二次豫選會〃は鄕軍滿洲聯合支部主催の下に二十七日午前十時から八島小學校々庭及び陸軍射擊場に於て擧行、左の如く代表選士を決定同二時閉會した

▼銃劍術　新京第三分會步兵軍曹須田敏夫
▼軍刀術　吉林鐵道分會步兵一等兵有友繁生
▼射擊　一面坡分會、步兵軍曹淸水由之助

差崗オボ祭終る

差崗のオボ祭は二十三日より二十七日まで行はれ、數千の群衆は黑山のやうに集りなかなか盛であつた、文化の恩澤に浴しない蒙古民衆は滿赤施療班の活動を感謝と信賴の念をもつて迎へ、協和會その他の宣撫工作と相俟つて效果をあげてゐる、なほ今年は流石に國境事件の影響をうけてか人出は平年の約三分の一であつた、二十八日からは滿洲里において行はれる筈

滿洲經濟聯盟　結成氣運濃化す
全滿關係團體を一丸

統制經濟下に最近各種の國策會社特殊組合簇出してゐるが現在何等これらの間に組織的聯絡なく將來はこれが運用、連繫の强化が必要視されるに至り特殊會社、組合その他在滿日系實業團體の間において最近日本において鄕男の主宰する日本經濟聯盟の如く各經濟團體を打つて一丸とする滿洲經濟聯盟結成の聲昂まり當局においてもこの機運を察知し、近く各關係團體と協議の上滿洲經濟聯盟が結成せられるものと見られてゐる

即ち滿洲國內における商工界の公共團體としては商工公會あり實業界のそれに日滿實業協會滿洲支部が存在しそれぞれの目標下に活動をなしつゝあるが、前者は商工公會法に基き設立せられた謂はゞ政府の代行機關であり、後者は個人の實業家を對象とし且つは滿日兩國人間の親睦機關の域を脫せず經濟團體特殊會社の橫斷的連繫にも乏しかつたものであるが

最近の滿洲國經濟界の大勢は凡ゆる機關、團體を網羅し、以て滿洲獨自の立場における滿洲經濟の研究、親睦、共同利益の擁護、福祉增進、各團體機關相互の摩擦防止或は日滿協調を執るべしとなすもので、國策特殊會社、準特殊會社、各種聯合會、各種組合を會員とする經濟聯盟の結成氣運に立至つたもので結成の曉は勿論日本經濟聯盟との緊密なる連繫を保持東亞經濟界のために一支柱たらんとするものである

抵抗の非を悟り　魏匪團遂に歸順
長島軍曹說得重なる殊勳

昨年共匪程斌を歸順させた通化獨立憲兵隊の長島軍曹は今度はまた王鳳閣の輩下魏英長匪團を潰滅させて偉勳を樹てた、王鳳閣が一昨年殪れた後もその部下魏英長を中心に殘匪八十餘は臨江、輯安縣境地方において根强い抵抗を續けて來たが、八月中旬より長島軍曹は紅土街警察署の加藤警尉等と協力工作を開始し、長島軍曹自ら魏英長に面接の上建國精神並に世界の大勢を說いて歸順を勸めたところ、魏も前非を悔ひ、部下百八十餘と共に輕機小銃多數をもつて歸順し、長島軍曹は廿六日魏英長を伴ひ通化に歸來したものである

柳川長官視察

【南京廿七日發國通】廿六日南京に到着した興亞院總務長官柳川中將は廿七日午前九時杭州灣上陸當時の部下瀨川少將等と共に自動車にて宿舍南京ホテルを出發、まづ菊花台に赴き柳川兵團表忠塔の建設工事ぶりを視察した後同十時には中將が南京入城直後戰鬪司令所として使用した現華興商業銀行を感慨深げに視察引續き光華門の戰跡より今は防空設備を取除いた中山陵を經て紫金山天文台に至りその復興狀況を視察、同高台より二年ぶりに俯瞰する南京の平和と建設の姿に驚異の眼を瞠り正午視察を終へ同卅分より東亞俱樂部に維新政府の梁院長以下各要人を招待胸襟を開いて歡談した

白い手の兒童　是非眞似たい
滿洲國訪日教育視察團語る

【東京國通】新興滿洲國の更に一段の躍進は次の時代を背負つて立つ兒童の育成如何にかゝつてゐるが、かゝる見地から教育改革の重大使命を帶びて渡日した教育視察團一行は在京五日間友邦日本の教育狀況を詳さに視察、廿六日夜日滿帝國婦人會館で山のやうな收穫の喜びと歸滿後の抱負を交々語つた

何よりも驚きましたことは何處の學校に行つてみてもその設備の完全なことです特に運動場の隅々に手洗所を造つて何時も綺麗な手をしてゐる兒童を見たときその衛生設備の完備してゐるのには驚嘆のほかはありません、この設備と併行して兒童の學習ぶりを父兄が常に見學し學校教育と家庭教育と結びつけて學校、兒童、父兄が一體になつてゐる、その眞劍な姿をみてこれこそ教育の眞髓だと思ひました、滿洲國にも父兄會のある學校もありますが大部分は何の連絡もありません、これこそ兒童教育に是非必要なことゝ思ひますから歸滿後は校長先生にお願ひしてきつと實現致したいと思ひます

昭和八年修學旅行で日本を訪れた一行中の李さんは語る

前に見た日本と比べると今日の日本は大變な發展ぶりです、第一に交通機關の發展には吃驚致しました、そして戰時日本としての人心には何の變りも見受けられません、何處までもじつくり落着いて各々がその持場で眞劍に働く姿こそは本當に强い日本の姿だと思ひました

ガソリン爆發

廿七日午後七時十五分頃亞細亞タクシー傭人許日貞(一八)君が兒玉公園前ガソリンスタンドから五ガロン(三圓八十五錢)のガソリンを買ひ洋車(長－二四九號)に積み自分も乘り公園前ロータリーまで來た時突然ガソリンに引火しパッと爆發、洋車は使用出來ぬまでに幌、腰掛け等を燒失し同二十分頃消防署員の活動に鎭火した、洋車夫孟傳酒(五八)は全身にガソリンを浴び大火傷を負つたので滿鐵醫院に擔ぎ込んだが全治までには一ヶ月半を要する見込み、許は運よく路上に投げとばされことなきを得た、許を過失傷害罪として留置取調べ中

ノモンハン活躍の電業社員歸還

今次ノモンハン事件に〇〇の任務を帶びて派遣された、電業社員〇〇〇名が廿八日午前六時五十三分新京驛着懷しの歸還をした、殿りの天野隊長以下〇〇〇名は總裁に歸京報告をなした後隊伍を組み新京神社、忠靈塔に參拜、報告式を終り午後十一時半、歸京祝賀宴を催す筈

コラム

野人岡田益吉氏協和會入りをしてからは沈滞勝ちだつた弘報科も頓に活發となつて來た▼最近國都興業界の華やかさがそのまゝ弘報科に反映し、內地から來た文化人等が次々と岡益氏を訪れて賑つてゐる▼三浦環も、長谷川一夫も、東寶日劇團の連中も來たとか、來るとか、いや賑やかなこと▼このところ岡益氏華やかな方面への協和會認識に大いに効果を上げてゐる譯であるが▼弘報科前の記者倶樂部が爲に科長の臨時應接間となつた感がある、氏曰く「こんなことが解れば協和會入りをする前に氣持の良い應接間をとつて置くんだつた」

天氣

けふの天氣　南寄り西の風　晴れ後曇り
きのふの氣溫　最高二三度八　最低　九度〇

女人果

小栗虫太郎 作
中島喜美 畫

(百六十)

女合戰 (三)

その夜——。

すでに黎方ちかい頃だつた。甲板は、ひつそりと闇の息吹のなかへ、溶けこんだかのやうに何も見えない。

と、恰好のいゝ洋裝の輪廓を浮きあがらせ、一人の女が足早に出て來た。

と、思ふと、ちやゞどこを通りかゝつた紳士風の男へ肩を並べるやうにして歩き出した。

『おい、ちよつと待ちな。』

二人が、そのまゝちよつと歩いたと思はれたとき、行手の救命艇の蔭から、降つて湧いたやうに、二つの人影があらわれた。

『待てつたら、待たねえか、この野郎、オイ君とこの女だな、いま灯火信號をしたのは……?』

一人が、くはへてゐたガムをペッと吐き出して、二人のまへへ仁王立ちに立ちはだかつた。

『女?』

その男は、意外さうに云つて自分のうしろに、ぼんやりと立ちすくんでゐる女を振り返つたが。

『この方は、僕のつれぢやありませんよ。僕は、いま此處へ出てきたばかりでねえ君』

『うるせえ、胡麻化さうたつて相手がちがふぞ、てめえ、この夜ふけに、甲板を女連れでゐるなんて唯ものぢやねえな。』

男は、紳士風の胸をダンと突いた。

と、その隙にパッとはしり出さうとした女を。

『こいつ、逃がすか』

『あッ!』

女は引戻されて、紳士風の胸へアッとすがりついた。

『君達、亂暴な眞似はよし給へ、いつたい、どうしたつて云ふんだ。』

『フン、どうしたとは書儀らのことだぞ、オイ、書儀、見れば日本人らしいが、スパイか。』

『なんだと、云ふに事かいでスパイとはなんだ?』

その紳士は、しばらく默つて相手を見詰めてゐたが、片手で、女を背後へまわしながら、

『では、われ〳〵二人が、何をしたと云ふのだ?』

『灯火信號をした。だから、それが、スパイ行爲だといふのだ。みろ、いつ闇の向ふに支那艦船がゐるかも分らん』

相手の、男二人も呼吸急くやうに喘いでゐる。

『知らんねえ、そんなこと』

その紳士風の男は、冷然と落着き拂つてゐる。

『だが、君らはいつたい何なんだね。見たところ、この船の下級船員らしいが……』

『防護團だ。たとえ、船客でも迂散なやつには容赦せん』

『ハ、、、、そりやいゝ、海の、防護團とはそりやよかつた。だが後めいたことの一つとない僕にはそんなものは認めなくてもいゝ譯だね』

『なんだと』

ひとりの男の手が、相手の胸倉をグイとつかんだ。

とたん、男のからだが地響き立てゝ横に斃れた。素早い業……。

『野郎』

殘つた一人が、唾を飛ばし猛然と襲ひかゝつて來るのを片肢で防いでおいて、クルリとからだ。ふへし。

『あッ、』

とたん、相手は見事横ざまに投げ出されてゐた。

そして二人は、起上るとなんと思つたか、身を飜へしてそのまゝ逃げ出してしまつた。

『濟みません。御迷惑をおかけして……』

はじめて、女の云つた言葉は日本語ではない、闇に、ほのぼのと白いデイタ、ザルキンド。

しかし、相手のその船客は誰か。